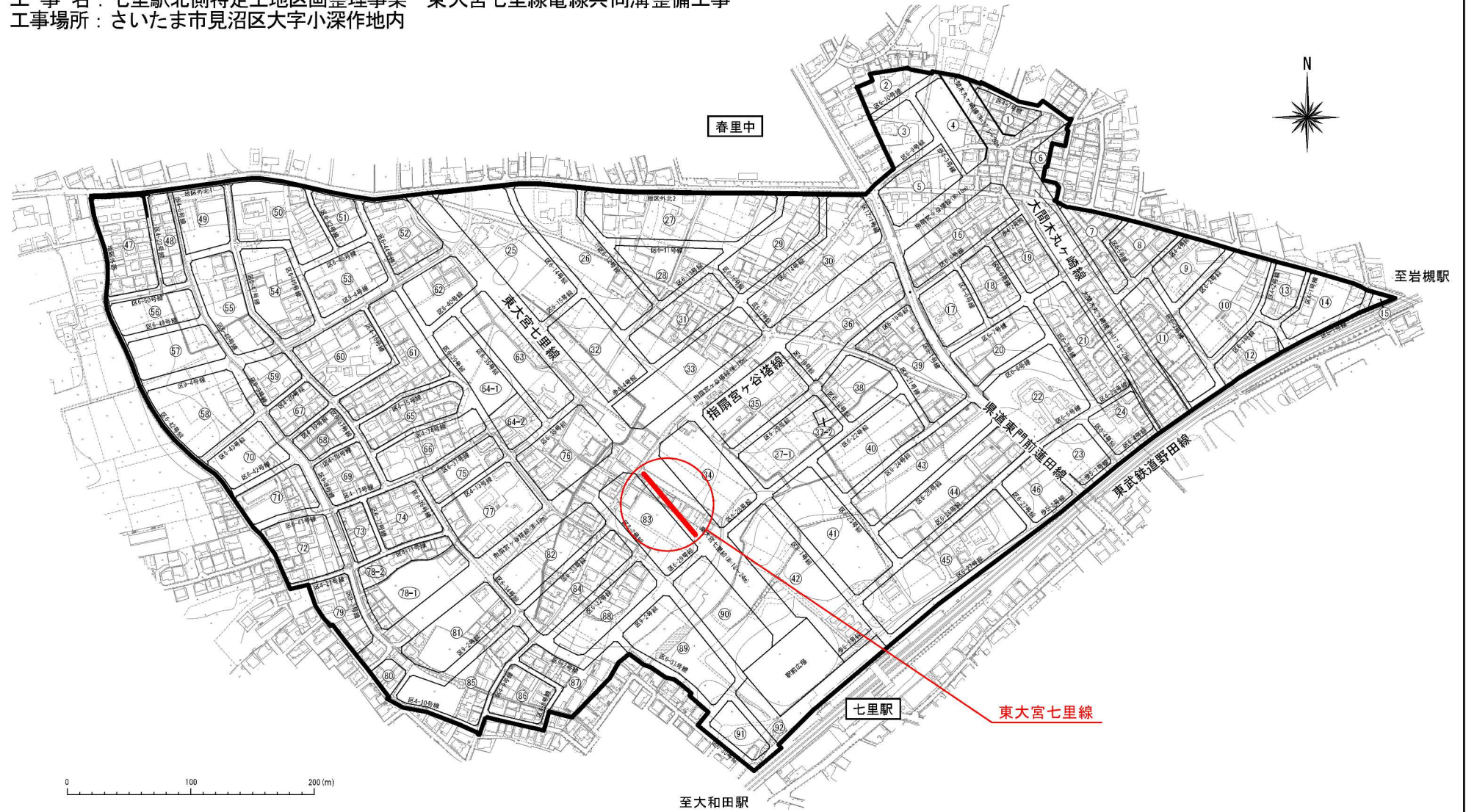


# 案内図

工事名：七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事  
工事場所：さいたま市見沼区大字小深作地内



# 令和 6 年 度 工 事 仕 様 書

工事名称	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事場所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
適用年版	令和6年7月	週休 2日制	適用[発注者指定型]
		週休 2日区分	4週8休以上
		労務費補正係数	1.05
		機械経費(賃料) 補正係数	1.04
工事の 大 要	内 容	数 量	単 位
	施工延長	67.0	m
	土工	1	式
	プレキャストボックス工 特殊部	3	組
	管路工 ECVP φ130	55	m
	ECVP φ100	153	m
	VP φ100	55	m
	FA管 φ100	61	m
	ボテ`イ管 φ200	60	m
	歩道舗装工	95	m <sup>2</sup>
撤去工	1	式	
仮設工	1	式	

# 本 工 事 内 訳 書

工事区分・工種・種別・細別	単位	数量	単価	金額	摘要
本工事費					
〔主たる工種〕 電線共同溝工事 〔施工地域区分〕 大都市(2)	式	1			
電線共同溝	式	1			
土工	式	1			
土工	式	1			
土工	式	1			第 1号内訳書
残土処理工	式	1			第 2号内訳書
電線共同溝工	式	1			
プレキャストボックス工(特殊部)	式	1			
プレキャストボックス	式	1			第 3号内訳書
蓋	式	1			第 4号内訳書
管路工(管路部)	式	1			
埋設管路(ECVP φ130(電力管))	式	1			第 5号内訳書
埋設管路(ECVP φ100(電力管))	式	1			第 6号内訳書

# 本 工 事 内 訳 書

工事区分・工種・種別・細別	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
埋設管路(VPφ100(電力管))	式				第 7号内訳書
		1			
埋設管路(VPφ100(共用FA管))	式				第 8号内訳書
		1			
埋設管路(VPφ200(ホテイ管))	式				第 9号内訳書
		1			
埋設管路(PVφ75(通信管))	式				第 10号内訳書
		1			
埋設管路(PVφ50(通信管))	式				第 11号内訳書
		1			
埋設標識シート	式				第 12号内訳書
		1			
舗装工	式				
		1			
舗装工	式				
		1			
歩道舗装工	式				第 13号内訳書
		1			
撤去工	式				
		1			
撤去工	式				
		1			
構造物取壊し工	式				第 14号内訳書
		1			
運搬処理工	式				第 15号内訳書
		1			

# 本 工 事 内 訳 書

工事区分・工種・種別・細別	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
仮設工	式	1			
土留・仮締切工	式	1			
軽量鋼矢板	式	1			第 16号内訳書
交通管理工	式	1			
交通誘導警備員	式	1			第 17号内訳書
直接工事費計	式	1			
運搬費	式	1			第 910号内訳書
技術管理費（分析等）	式	1			第 942号内訳書
共通仮設費（率分）	式	1			
共通仮設費計	式	1			
純工事費	式	1			
現場管理費	式	1			
工事原価	式	1			

# 本 工 事 内 訳 書

工 事 区 分 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
一般管理費等	式	1			
工事価格	式	1			
消費税及び地方消費税相当額	式	1			
本工事費計	式	1			

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
床掘り	140	m3			第0001号 CB440410
埋戻し・締固め (土砂)	40	m3			第0002号 CB440420
埋戻し・締固め 再生砂 (中埋砂)	30	m3			第0003号 CB440420
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0002 号 内訳書 残土処理工		1 式				
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
運搬（電線共同溝）					第0004号 CB440510	
砕石類 （土砂，有り，3.5km以下）	10	m3				
廃材持込料		(T)			Z649640105	
適用区分 砕石類	10	m 3				
運搬（電線共同溝）					第0005号 CB440510	
残土 （土砂，有り，6.0km以下）	80	m3				
建設発生土受入費（石灰）		(T)			Z6497301	
（第1～第3種建設発生土）	80	m 3				
合 計						
<p>排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）</p> <p>◆管理費区分凡例  (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象</p> <p>◆生コンクリート  水セメント比 (W/C) の表示がないものは、<math>F_c=18N/mm^2</math>は<math>W/C \leq 60\%</math>、<math>F_c \geq 21N/mm^2</math>は<math>W/C \leq 55\%</math>を標準とする。</p>						



第 0003 号 内訳書

プレキャストボックス

1 式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
特殊部Ⅰ型					第0001号 S2001
横断型ボックス有	1	組			
特殊部Ⅱ型					第0002号 S2002
地上機器用ハンドホール2基有	2	組			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0004 号 内訳書		1 式				
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
蓋設置					第0003号 S2011	
特殊部Ⅰ型	1	組				
蓋設置					第0004号 S2012	
特殊部Ⅱ型	2	組				
合 計						

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例  
 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート  
 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0005 号 内訳書		埋設管路 (ECVP φ 130 (電力管))					1 式
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要		
管路材設置					第0016号 CB440440		
ECVP φ 130 (直管) (埋設部, 単管設置, 本, 本)	55	m					
CCVP グラウトスリーブ					Z6417141		
φ 130 射出	10	個					
グラウトスリーブ 取付費					Z6417151		
	10	箇所					
CCVP 管台					Z6417181		
φ 130*175P	46	個					
合 計							

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例  
 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート  
 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0006 号 内訳書		埋設管路 (ECVP φ 100 (電力管))					1 式
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要		
管路材設置					第0017号 CB440440		
ECVP φ 100 (直管) (埋設部, 単管設置, 本, 本)	153	m					
CCVP グラウトスリーブ					Z6417142		
φ 100 射出	15	個					
グラウトスリーブ 取付費					Z6417151		
	15	箇所					
CCVP 管台					Z6417182		
φ 100*175P	82	個					
合 計							

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例  
 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート  
 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0007 号 内訳書 埋設管路(VP φ 100(電力管))		1 式				
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
管路材設置					第0018号 CB440440	
VP φ 100(直管) (埋設部, 単管設置, 本, 本)	55	m				
電力保安通信管					Z6417323	
ヤリトリ継手 φ 100	2	個				
電力保安通信管					Z6417322	
ダクトスリーブ φ 100	7	個				
ダクトスリーブ取付費					Z6417151	
	7	箇所				
管枕					T2021	
VP φ 100用	48	個				
合 計						

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例  
 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート  
 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0008 号 内訳書		埋設管路 (VP φ 100 (共用FA管))					1 式
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要		
管路材設置					第0019号 CB440440		
FA (VP) φ 100 (直管) (埋設部, FA管設置, 本, 本)	61	m					
フリアkses-V管					Z6417335		
φ 100 ベントレス継手	12	個					
電力保安通信管					Z6417322		
ダクトスリーブ φ 100	1	個					
ダクトスリーブ 取付費					Z6417151		
	1	箇所					
管枕					T2021		
VP φ 100用	25	個					
合 計							

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例  
 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート  
 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0009 号 内訳書		埋設管路(VPφ200(ホテイ管))					1 式
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要		
管路材設置					第0020号 CB440440		
ホテイ管φ200(直管) (埋設部, ホテイ管(φ200mm)設置(さや管含), 標準:10条(5条φ50+5条φ30),本,本)	60	m					
ホテイ-V管					V100101019		
Φ200 ハンクス継手	12	本					
ホテイ-V管					Z6417358		
φ200 ホル固定式ボックス管 L=1.20m	1	個					
ホテイ-V管					V100101005		
φ200 グラウトスリーブ L=0.45m	1	本					
グラウトスリーブ取付費					Z6417151		
	1	箇所					
管枕					V100105001		
φ200 P=300mm	50	個					
合 計							
<p>排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）</p> <p>◆管理費区分凡例  (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象</p> <p>◆生コンクリート  水セメント比(W/C)の表示がないものは、<math>F_c=18N/mm^2</math>は<math>W/C \leq 60\%</math>、<math>F_c \geq 21N/mm^2</math>は<math>W/C \leq 55\%</math>を標準とする。</p>							

第 0010 号 内訳書					
埋設管路(PV φ 75(通信管))					1 式
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ダクトケーブル					Z6417131
PV75	3	個			
ダクトケーブル取付費					Z6417151
	3	箇所			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例  
 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート  
 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。



第 0011 号 内訳書		埋設管路(PV φ 50(通信管))					1 式
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要		
ダクトケーブル					Z6417132		
PV50	6	個					
ダクトケーブル取付費					Z6417151		
	6	箇所					
合 計							

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
埋設標識シート					T2022
W400、2倍折り、水抜き穴有	118	m			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0013 号 内訳書 歩道舗装工		1 式				
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
フィルター層 t=10cm、再生砂 (100mm以上120mm未満)	95	m2			第0021号 CB410650	
上層路盤 (歩道部) (RC-40) t=10cm (100 mm, 1層施工, 再生クラッシャーラン RC-40, 全ての費用)	95	m2			第0022号 CB410041S1	
表層 (歩道部) t=4cm、仮復旧 (1.4m未満 (仕上厚50mm以下), 40 mm, mm, mm, 再生密粒度アスコン (1 3), 無し, 全ての費用)	95	m2			第0023号 CB410261	
合 計						

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例  
 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート  
 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0014 号 内訳書  
 構造物取壊し工

1 式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 (アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用)	180	m			第0024号 CB430510
舗装版破碎積込 t=4cm	100	m <sup>2</sup>			第0025号 CB440500
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0015 号 内訳書		1 式				
運搬処理工		数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断濁水運搬費						Z401012006
積載量2t 運搬距離 10kmまで		1	台			
舗装版切断濁水処分費			(T)			Z401012003
中間処理後,最終処分場に搬入 [焼却又は溶融含まず]		0.187	m <sup>3</sup>			
運搬 (電線共同溝)						第0026号 CB440510
(アスファルト塊, 有り, 3.5km以下)		4	m <sup>3</sup>			
廃材持込料			(T)			Z649640101
適用区分 A s 廃材		9	t			
合 計						

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例  
 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート  
 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0016 号 内訳書

軽量鋼矢板

1 式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軽量鋼矢板設置・撤去	41	m			第0027号 CB440480
鋼矢板（軽量矢板） 軽量型（2型、3型） 90日以内		t・日			L002030002
鋼矢板修理費及び損耗費 軽量型（2型）、補助工法無し	3.66	t			T6010
支保工賃料	1	式			第0005号 S6001
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0017 号 内訳書  
交通誘導警備員

1 式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員 B		人日			第0001号 WB010212
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
仮設材等の運搬（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等） 軽量鋼矢板（往路） （関東・中部・近畿，10 km，km，12m以内， 各種（実数入力），0，無，）	3.66	t			第0002号 WB010020
仮設材等の運搬（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等） 軽量鋼矢板（復路） （関東・中部・近畿，10 km，km，12m以内， 各種（実数入力），0，無，）	3.66	t			第0002号 WB010020
仮設材等の積込み取卸し費  軽量鋼矢板 （積込み、取卸し（往復分））	3.66	t			第0003号 WB010030
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。



名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土壌分析試験費					Z6498001
六価クロム溶出試験	1	検体			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0001 号 代価表

(S2001)

1 組 当り

特殊部 I 型  
横断サイトボックス有

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
プレキャストボックスブロック設置 本体 1200×1600×1500(φ750開口分割) (1000kgを超え4000kg以下, 標準)	1	個			第0006号 CB440450
プレキャストボックスブロック設置 本体 1200×1600×1500(φ750開口分割、□ 400×500開口) (1000kgを超え4000kg以下, 標準)	1	個			第0007号 CB440450
プレキャストボックスブロック設置 本体 1200×1600×1500(□400×500開口) (1000kgを超え4000kg以下, 標準)	1	個			第0008号 CB440450
プレキャストボックスブロック設置 端壁 1200×1600用 (1000kgを超え4000kg以下, 標準)	2	個			第0009号 CB440450
敷板 1200×4500用	1	組			T2011
基礎碎石 t=10cm (7.5cmを超え12.5cm以下, 再生グラツッラン 40~0, 全ての費用)	7.74	m2			第0010号 CB221110
プレキャストボックスブロック設置 横断サイトボックス 1000×400×650 (1000kgを超え4000kg以下, 標準)	1	個			第0011号 CB440450
基礎碎石 t=10cm (7.5cmを超え12.5cm以下, 再生グラツッラン 40~0, 全ての費用)	1.16	m2			第0010号 CB221110
合 計					
	1	組			
<p>排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）</p> <p>◆管理費区分凡例                      (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象                      (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象                      (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象</p> <p>◆生コンクリート                      水セメント比 (W/C) の表示がないものは、<math>F_c=18N/mm^2</math>は<math>W/C \leq 60\%</math>、<math>F_c \geq 21N/mm^2</math>は<math>W/C \leq 55\%</math>を標準とする。</p>					

第 0002 号 代価表

(S2002)

1 組 当り

特殊部Ⅱ型  
地上機器用ハトホル2基有

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
プレキャストボックスブロック設置 本体 900×1800×1500(φ750開口分割、□900×450開口) (1000kgを超え4000kg以下、標準)	2	個			第0012号 CB440450
プレキャストボックスブロック設置 端壁 900×1800用 (1000kg以下、標準)	2	個			第0013号 CB440450
敷板 900×3000用	1	組			T2012
基礎砕石 t=10cm (7.5cmを超え12.5cm以下、 再生クラッシュラン 40~0、全ての費用)	4.35	m2			第0010号 CB221110
プレキャストボックスブロック設置 地上機器用ハトホル 380×995×970 (1000kg以下、標準)	2	個			第0014号 CB440450
サイトホル 4山	2	個			T2013
サイトホル取付枠 900×450用	2	個			T2014
基礎砕石 t=10cm (7.5cmを超え12.5cm以下、 再生クラッシュラン 40~0、全ての費用)	1.76	m2			第0010号 CB221110
合 計					
	1	組			
<p>排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）</p> <p>◆管理費区分凡例                      (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象                      (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象                      (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象</p> <p>◆生コンクリート                      水セメント比 (W/C) の表示がないものは、<math>F_c=18N/mm^2</math>は<math>W/C \leq 60\%</math>、<math>F_c \geq 21N/mm^2</math>は<math>W/C \leq 55\%</math>を標準とする。</p>					

第 0003 号 代価表

(S2011)

1 組 当り

蓋設置  
特殊部 I 型

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋設置 (200kgを超え800kg以下)	1	組			第0015号 CB440460
鑄鉄丸蓋 Φ750 (歩道用) 受枠共	1	組			Z6417775
特殊部 調整ブロック φ750*100	1	組			Z6417212
合 計					
	1	組			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

蓋設置  
特殊部Ⅱ型

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋設置 (200kgを超え800kg以下)	1	組			第0015号 CB440460
鑄鉄丸蓋 Φ750 (歩道用) 受枠共	1	組			Z6417775
特殊部 調整ブロック φ750*100	1	組			Z6417212
ハットホル仮蓋 1095×480	2	枚			T2015
合 計					
	1	組			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0005 号 代価表

(S6001)

1 式 当り

支保工賃料

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
アルミ腹起し 基本料 110～120×120～130×2000	4	本			T6011
アルミ腹起し 賃料 110～120×120～130×2000		本・日			T6012
アルミ腹起し 基本料 110～120×120～130×3000	8	本			T6013
アルミ腹起し 賃料 110～120×120～130×3000		本・日			T6014
水圧ポ-ト 基本料 アルミ製1500～2200	8	本			T6015
水圧ポ-ト 賃料 アルミ製1500～2200		本・日			T6016
水圧手動ポンプ 基本料 タンク水量15～19L	1	台			T6017
水圧ポンプ賃料 15～19L		台・日			Z20300701
合 計					
	1	式			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員 B		人			(R0804)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	人日			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0002号

WB010020

代価表

仮設材等の運搬（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）

1 t 当り

関東・中部・近畿  
km  
各種（実数入力）  
無

10 km  
12m以内  
0

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
基本運賃区分A 製品長12m以内 10kmまで	1	t			(Z006810001)
諸雑費（まるめ）	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	t			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象  
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象  
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象



代価表  
仮設材等の積み取りし費

積み、取りし (往復分)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
積み、取りし費 (仮設材等)	2	t			(Z006800001)
合計					
	1	t			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること (施工計画書等に機種を明記)

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
- (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
- (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

# 特記仕様書一覧

(  : 本工事において適用する。 )

仕様書等	制定(改定)	備考
<input checked="" type="checkbox"/> 追加特記仕様書	—	添付
<input checked="" type="checkbox"/> 土木工事特記仕様書	令和5年4月1日改定	ウェブ
<input checked="" type="checkbox"/> 舗装切断時に発生する排水の処理にかかる特記仕様書	平成30年4月1日改定	ウェブ
<input type="checkbox"/> 雨天時における安全管理に関する特記仕様書	平成31年4月1日改定	ウェブ
<input checked="" type="checkbox"/> 「さいたま市週休2日試行工事(発注者指定型)」特記仕様書	令和6年4月1日改定	ウェブ
<input type="checkbox"/> 建設現場における「快適トイレ」設置 特記仕様書	令和6年4月1日改定	ウェブ
<input type="checkbox"/> 「さいたま市余裕期間設定試行工事」特記仕様書	令和2年12月17日制定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(土工)【発注者指定型】特記仕様書	令和5年10月1日改定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(土工)【受注者希望型】特記仕様書	令和5年10月1日改定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(舗装工)【発注者指定型】特記仕様書	令和5年10月1日改定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(舗装工)【受注者希望型】特記仕様書	令和5年10月1日改定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(舗装工(修繕工))特記仕様書	令和5年10月1日改定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(地盤改良工)特記仕様書	令和5年10月1日改定	添付
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		

※ さいたま市ウェブページアドレスに掲載

事業者向けの情報>まちづくり・交通・建設>公共工事>さいたま市土木工事实務要覧  
>さいたま市土木工事实務要覧（令和5年4月）>第2 仕様書編

- ・土木工事特記仕様書
- ・舗装版切断時に発生する排水の処理に係る特記仕様書
- ・雨天時における安全管理に関する特記仕様書

事業者向けの情報>まちづくり・交通・建設>公共工事>働き方改革に向けた制度・取組

- ・「さいたま市週休2日試行工事」特記仕様書
- ・建設現場における「快適トイレ」設置 特記仕様書

※ 発注図書に添付

- ・追加特記仕様書
- ・「さいたま市余裕期間設定試行工事」特記仕様書
- ・ICT活用工事（土工）【発注者指定型】特記仕様書
- ・ICT活用工事（土工）【受注者希望型】特記仕様書
- ・ICT活用工事（舗装工）【発注者指定型】特記仕様書
- ・ICT活用工事（舗装工）【受注者希望型】特記仕様書
- ・ICT活用工事（舗装工（修繕工））特記仕様書
- ・ICT活用工事（地盤改良工）特記仕様書

# 追加特記仕様書

工事名：七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事

## 第1条 適用

1. 本工事においては、土木工事共通仕様書及び土木工事特記仕様書に定めるもののほか、この追加特記仕様書によるものとする。
2. 土木工事共通仕様書、土木工事特記仕様書及び追加特記仕様書の記載内容の優先については、追加特記仕様書、土木工事特記仕様書、土木工事共通仕様書の順によるものとする。

## 第2条 特定建設資材の分別解体等・再資源化等

本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、費用については契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

### ○分別解体等の方法

	工程	作業内容	分別解体等の方法
工程ごとの作業内容及び解体方法	①仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他	その他の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

### ○再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地
アスファルト	埼玉総業(株)	さいたま市見沼区 卸町2丁目43番1

※上記は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。  
ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

### 第3条 建設発生土、砕石類、舗装版切断濁水の運搬先について

○運搬先施設の名称及び所在地

廃棄物の種類	施設の名称	所在地
建設発生土	(株)サンエコセンター プラント第2	さいたま市見沼区 染谷1-33-2
砕石類	埼玉総業(株)	さいたま市見沼区 卸町2丁目43番1
舗装版切断濁水	新日本環境整備(株)	さいたま市岩槻区 大字浮谷1881番3

※上記は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。  
ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

### 第4条 再生資材の利用

受注者は、下記の資材の使用に関し、再生資材を利用するものとする。

資材名	規格	備考
再生As混合物	密粒度アスコン(13)	表層(仮復旧)
再生切込砕石	RC-40	路盤、基礎等
再生砂	細粒分の含有率50%未満	埋戻し等

### 第5条 基本事項

1. 昼間施工は9:00～17:00の時間帯で行い、日曜祭日の重機作業は禁止する。  
また、作業時間の変更が必要になった場合は、速やかに監督職員と協議し、承認を受けること。
2. 引渡しを要さない発生材の処理は、全て場外に搬出し、「資源の有効な利用の促進に関する法律」「建設工事に係る資材の再資源化に関する法律」「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」その他関係法令等により適切に処理し、監督職員に報告する。なお、マニフェストの写し、その他法令に基づく届出書類を提出すること。
3. 工事完成後、完成図及びその電子データ等を監督職員の指示により作成し提出すること。
4. 工事計画書を監督職員に提出し、その承認を得た後に工事に着手することを原則とする。作成にあたっては、監督職員と十分な打合せを行うこと。監督職員が特に指示した事項については、更に詳細な工事計画書を提出すること。
5. 本工事の進捗が建物移転等の区画整理事業に影響を与える場合など工期に関わらず施工期限が設けられるため、監督職員及び関係権利者と十分な調整を行い、工事実施工程表を2回/月以上提出すること。
6. 安全対策関係
  - (1) 工事安全管理に万全を期するため、職員及び関係下請業者に対して工事安全関係法令の周知及び安全教育の徹底を図り、事故防止に格段の努力をすること。

- (2) 一般用道路と工事エリアは、柵等で締め切った後に工事に着手するとともに、工事区域内外の安全管理について、作業中は勿論の事、作業休止日に於いても第三者が立ち入り、事故等が起きる事の無い様、十分現場を把握し安全管理に努めること。
- (3) 本工事の工事用車両の通行にあたっては、発注者の指定する道路のみとする。
- (4) 発生材、建設資材、建設機械等は常に整理整頓を心掛け、必要に応じて機械の固定を行うとともに、立ち入り禁止札、柵等を設置すること。
- (5) 現場事務所、作業員宿舍等の火気取締りにあたっては、防火責任者を定めその実施にあたらせること。
- (6) 昨今の集中豪雨に伴う工事中の事故が多発しているため、気象警報・注意報の情報を把握し、速やかに現場周辺の住民及び作業員の安全を確保すること。

#### 7. 公害対策関係

- (1) 使用道路において材料運搬・土運搬等により発生するほこり等については、現場状況により清掃及び散水を行い防塵に努めること。
- (2) 工事現場内での建設機械の作動による砂塵が発生し、近隣住居、通行人等へ影響する場合には、可能な限りその防止に努めるとともに、強風時の作業は極力避けること。
- (3) 工事中及び工事後に土砂、濁水の流出が他に影響を及ぼすことのないよう適切な防止策を講じ、防災対策に充分留意すること。

#### 8. その他

- (1) 本工事の施工にあたっては、現地踏査を行うとともに設計図の内容を熟知し、不整合のないように事前に十分な確認を行うこと。
- (2) 本工事の内容に疑義が生じた場合は、書面をもって監督職員に通知協議し、確認を求めること。
- (3) 設計図書に記載が無くとも、技術上・機能上等当然必要とされるべき事項は監督職員と協議の上施工するものとし、その費用は請負者の負担とする。また、工事施工上生ずる軽微な変更等については、原則として設計変更は行わないものとする。
- (4) 本工事の工期は厳守し、必ず工期内に工事が完了できるよう工程を組むこと。

### 第6条 本工事施工条件

1. 工事にあたっては、敷地境界の遵守は勿論のこと、地権者等の意向を十分に考慮し、工程及び内容調整に誠実な対応を図ること。
2. 工事中は、散水等を行い周辺の防塵対策に努めること。
3. 施工中の適切な雨水排水処理に努めること。また工事完了後に土砂等の流出が問題とならないように適切に施工すること。
4. 工事にあたって必要な境界を把握し施工計画に盛り込み、施工中は養生すること。なお、工事に必要な当初境界杭の設置は、発注者側で行う。
5. 土地利用を開始している箇所については、利用を妨げることのないように施工すること。
6. 区画整理事業地内であるため、本工事施工箇所周辺において多様な工事が行われる可能性があるため、各工事を円滑に施工するために工事間調整を十分に行うこと。

7. 資機材などを事業用地に仮置きする場合は、土木シートや敷鉄板を設置するものと  
し、事業用地には直接置かないこと。
8. 本工事箇所においては、今年度(令和6年度)にさいたま市発注の下水道工事および水  
道工事の計画があるため、工事間調整を十分に行うこと。

#### 第7条 法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

#### 第8条 ウィークリースタンスの実施

本工事は、ウィークリースタンスの対象工事である。詳細は「さいたま市ウィークリ  
ースタンス実施要領」を参照すること。

さいたま市ホームページ

トップページ>事業者向けの情報>まちづくり・交通・建設>公共工事  
>働き方改革に向けた制度・取組

- ・さいたま市ウィークリースタンスの実施について

#### 第9条 ワンデーレスポンスの取組について

- 1 この工事はワンデーレスポンス実施対象工事である。
  - ・「ワンデーレスポンス」とは  
受注者からの質問、協議への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう  
対応する。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのか受注者  
と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にす  
ることである。
- 2 受注者は計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把  
握できる工程管理方法について、監督職員と協議をおこなうこと。
- 3 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較  
照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督職員へ報告すること。
- 4 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施す  
る場合、受注者は協力すること。

#### 第10条 工期

工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

①準備期間	90日間
②後片付け期間	20日間
③不稼働日 休日及び降雨・降雪日・猛暑日	12日間

#### 第11条 看板の設置

本工事における資材置き場を工事現場以外に別途設ける際は、工事件名、工事期間、  
施工者名、連絡先等を掲示した資材置き場看板を設置し、周辺住民に工事情報を提供す  
ること。

## **第12条 人権尊重について**

本工事の受注者は、工事を施工するにあたり、人権の尊重を基本とするとともに、人権に関する社員研修の実施等により、工事従事者が人権に配慮することができるよう努めること。

## **第13条 産業廃棄物情報の提供について**

受注者は、産業廃棄物処理業者（収集運搬業者、中間処理業者等）から「廃棄物処理及び清掃に関する法律に基づく廃棄物情報（成分性状等）」を求められた場合、提供しなければならない。

なお、監督職員と協議の上、必要と認められる「廃棄物情報取得に係る経費」については、設計変更の対象とする。



# 数量計算書

七里駅北側特定土地区画整理事業  
東大宮七里線電線共同溝整備工事

さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合

## 数量総括表

七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事

工事区分 (LEVEL1)	工種 (LEVEL2)	種別 (LEVEL3)	細別 (LEVEL4)	規格 (LEVEL5)	単位	設計 数量	積算 数量	摘要
電線共同溝	土工	土工	床掘り		m3	137.54	140	
			埋戻し	発生土	m3	43.18	40	
				再生砂	m3	30.74	30	
		残土処理工	土砂等運搬	砕石類、DID有、 3.5km以下	m3	10.00	10	
			廃材持込料	砕石類	m3	10.00	10	
			土砂等運搬	残土、DID有、 6.0km以下	m3	79.57	80	
			建設発生土受入費	第3種建設発生土	m3	79.57	80	
	電線共同溝工 (プレキャストボックス工)	プレキャストボックス	特殊部Ⅰ型	1200×1600×4500 横断サイトボックス	組	1.00	1	R-1
			特殊部Ⅱ型	900×1800×3000 地上機器用ハントホル2基	組	2.00	2	R-2、R-3
		蓋	特殊部Ⅰ型 蓋	歩道用(φ750)、 調整ブロック(H=100)	組	1.00	1	R-1
			特殊部Ⅱ型 蓋	歩道用(φ750)、 調整ブロック(H=100)、 地上機器用ハントホル2基仮蓋	組	2.00	2	R-2、R-3
	電線共同溝工 (管路工)	ECVPφ130 (電力管)	管路材設置 直管	ECVPφ130、 ゴム輪受口片受	m	54.88	55	
			ダクトスリーブ	ECVPφ130用	個	10.00	10	
			ダクトスリーブ 取付費		箇所	10.00	10	
			管枕(スベータ)	φ130用	個	46.00	46	
		ECVPφ100 (電力管)	管路材設置 直管	ECVPφ100、 ゴム輪受口片受	m	153.38	153	
			ダクトスリーブ	ECVPφ100用	個	15.00	15	
			ダクトスリーブ 取付費		箇所	15.00	15	

## 数量総括表

七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事

工事区分 (LEVEL1)	工種 (LEVEL2)	種別 (LEVEL3)	細別 (LEVEL4)	規格 (LEVEL5)	単位	設計 数量	積算 数量	摘要
			管枕(スぺーサ)	φ100用	個	82.00	82	
		VPφ100 (電力通信管)	管路材設置 直管	VPφ100、コム輪受口	m	55.35	55	
			ヤトリ継手	VPφ100用	個	2.00	2	
			ダクトスリーブ	VPφ100用	個	7.00	7	
			ダクトスリーブ 取付費		箇所	7.00	7	
			管枕(スぺーサ)	φ100用	個	48.00	48	
		VPφ100 (共用FA管)	管路材設置 直管	VPφ100、コム輪受口	m	60.57	61	
			ベントレス継手	VPφ100(共用FA管)用	個	12.00	12	
			ダクトスリーブ	VPφ100用	個	1.00	1	
			ダクトスリーブ 取付費		箇所	1.00	1	
			管枕(スぺーサ)	φ100用	個	25.00	25	
		VPφ200(ホテイ管) (φ50*5条、φ30*5条)	管路材設置 直管	VPφ200、コム輪片受	m	60.42	60	
			ベントレス継手	VPφ200(ホテイ管)用	本	12.00	12	
			ホルト固定式ロータ管	VPφ200(ホテイ管)用	個	1.00	1	
			ダクトスリーブ	VPφ200(ホテイ管)用	本	1.00	1	
			ダクトスリーブ 取付費		箇所	1.00	1	
			管枕(スぺーサ)	φ200用	個	50.00	50	
		PVφ75 (通信管)	ダクトスリーブ	PVφ75用	個	3.00	3	

## 数量総括表

七里駅北側特定土地地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事

工事区分 (LEVEL1)	工種 (LEVEL2)	種別 (LEVEL3)	細別 (LEVEL4)	規格 (LEVEL5)	単位	設計 数量	積算 数量	摘要
			ダクトスリーブ 取付費		箇所	3.00	3	
		PVφ50 (通信管)	ダクトスリーブ	PVφ50用	個	6.00	6	
			ダクトスリーブ 取付費		箇所	6.00	6	
		埋設標識シート	埋設標識シート	W400、2倍折り	m	118.05	118	
	舗装工	歩道舗装工	フィルター層	再生砂、t=10cm	m <sup>2</sup>	94.74	95	
			上層路盤	RC-40、t=10cm	m <sup>2</sup>	94.74	95	
			表層(仮復旧)	再生密粒度As(13)、t=4cm、 平均幅員1.4m未満、乳剤無し	m <sup>2</sup>	94.74	95	
	撤去工	構造物取壊し工	舗装版切断	t=15cm以下	m	179.95	180	
			舗装版破碎積込	t=4cm	m <sup>2</sup>	100.11	100	
		運搬処理工	舗装版切断濁水運搬費	積載量2t、 運搬距離10kmまで	台	1.00	1	
			舗装版切断濁水処分費	中間処理後、 最終処分場に搬入	m <sup>3</sup>	0.187	0.187	
			As殻運搬	DID有、3.5km以下	m <sup>3</sup>	4.00	4	
			As殻処理		t	9.40	9	
	仮設工	土留・仮締切工	軽量鋼矢板	軽量鋼矢板設置・撤去	m	40.80	41	
				軽量鋼矢板賃料	式	1.00	1	
				支保工賃料	式	1.00	1	
		交通管理工	交通誘導警備員	交通誘導警備員B	式	1.00	1	
共通仮設	共通仮設費	運搬費	仮設材等の運搬	製品長12m以内、 片道距離10km往路	t	3.66	3.66	軽量鋼矢板



七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事

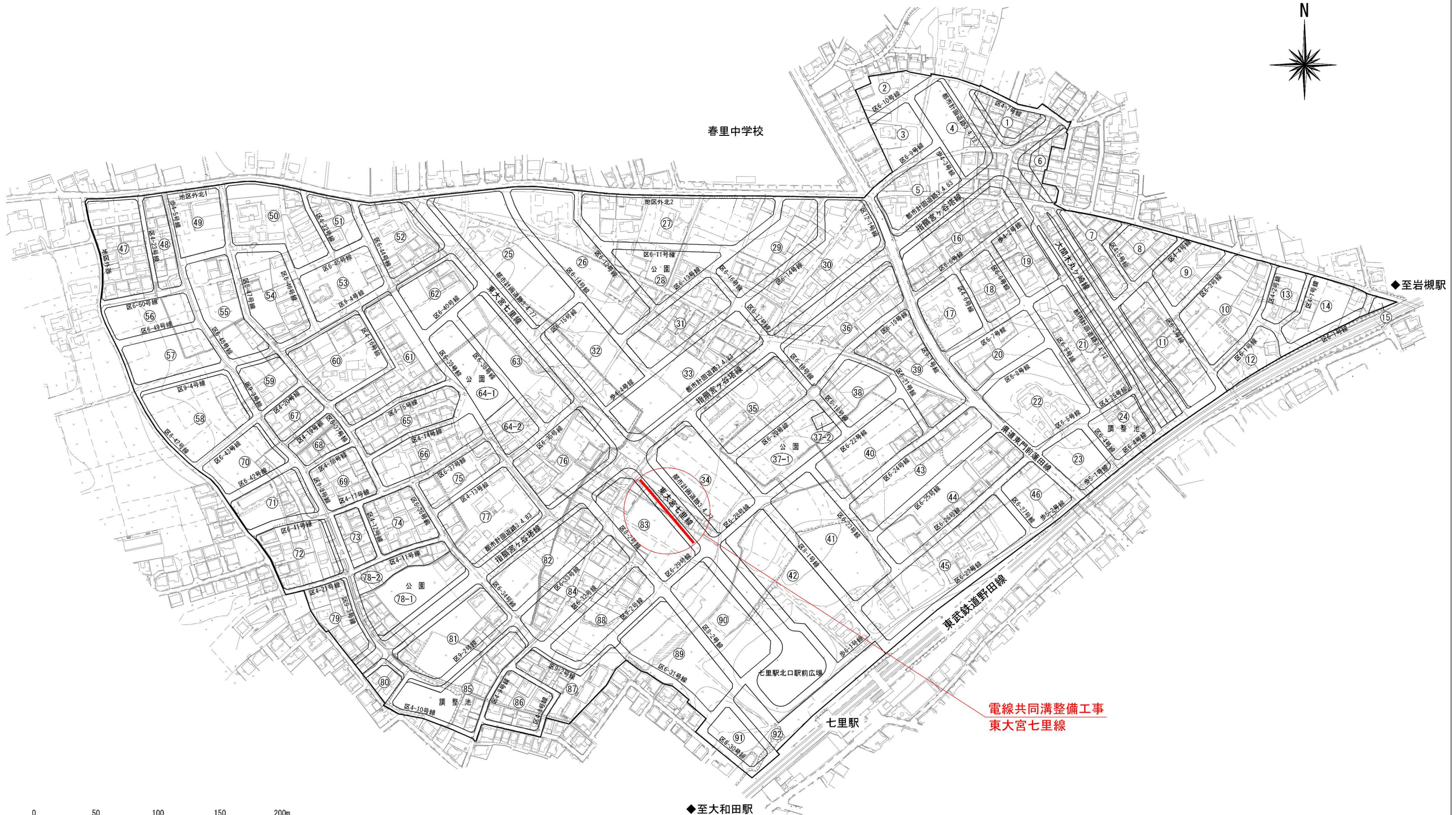
図面一覧表

番号	図面名称	摘要	番号	図面名称	摘要
1	工事位置図		13	地上機器用ハンドホール H970(開口900×450)構造図	R-2、R-3
2	電線共同溝平面図		14	φ750鋳鉄蓋 構造図	歩道用
3	平面・縦断図		15	調整ブロック 構造・配筋図	
4	土工・舗装工・撤去工数量根拠図		16	敷き板 構造・配筋図(1)	1200用
5	標準横断図		17	敷き板 構造・配筋図(2)	900用
6	特殊部横断図		18	BOX型立金物等詳細図(1)	
7	ケーブル收容条件表 ・管路收容形態図		19	BOX型立金物等詳細図(2)	
8	特殊部收容形態図		20	埋設標識シート詳細図	
9	端壁管路配置図	R-1、R-2、R-3	参考	(参考図)埋設平面図	
10	特殊部構造図(1)	R-1			
11	特殊部構造図(2)	R-2、R-3			
12	サイドボックス構造図	R-1			

# 工事位置図

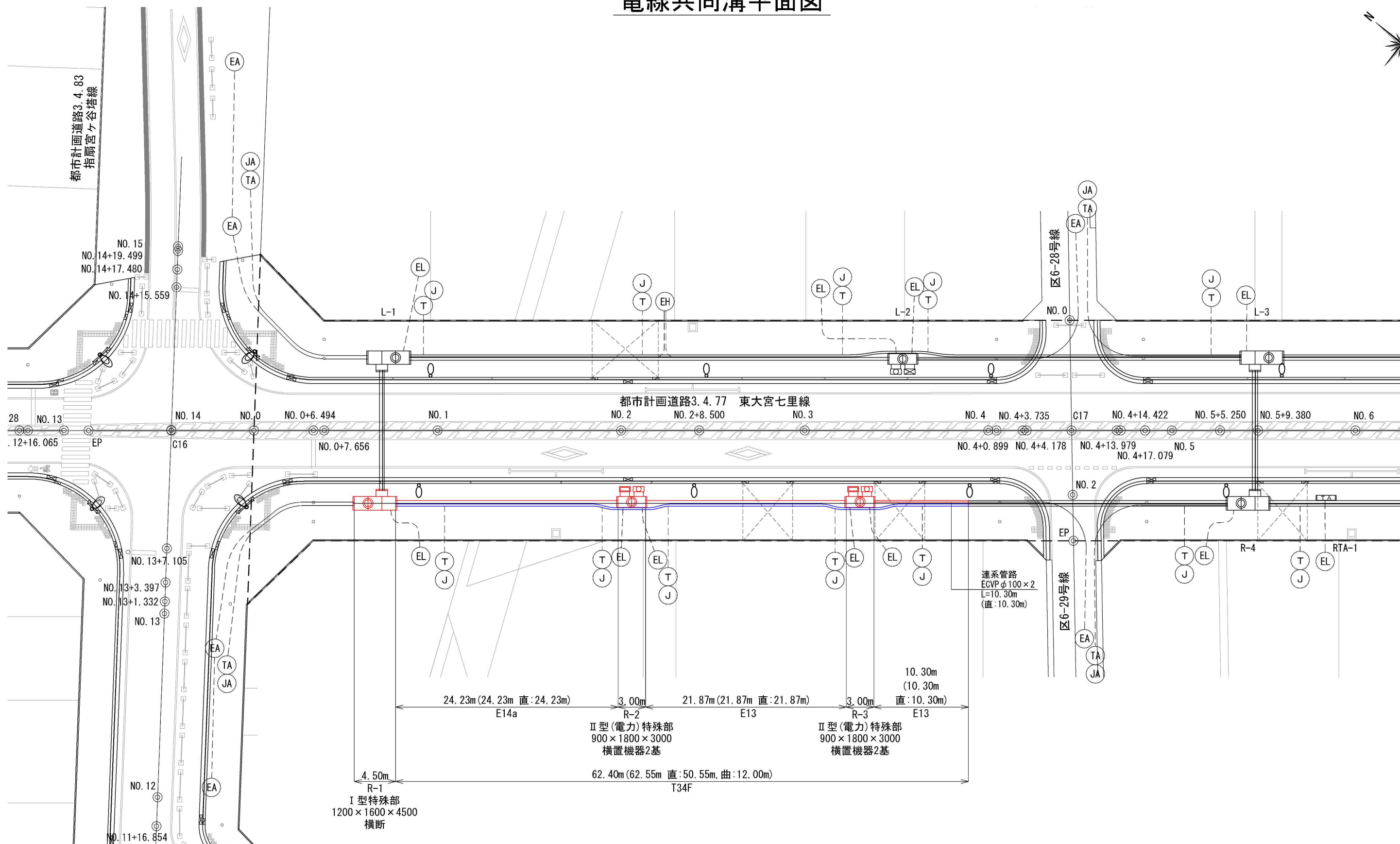
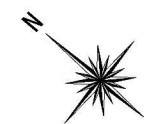
S=1:1500 (A1)

S=1:3000 (A3)



工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	図示
図面名	工事位置図		図面番号 1
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			20

# 電線共同溝平面図



電線共同溝整備範囲

CCB計画管路凡例

	CCB電力管路
	CCB通信管路

地上機器凡例

図面表記	機器名
	地上機器(変圧器)
	地上機器(多回路開閉器)
	地上機器(3回路開閉器)

引込管凡例

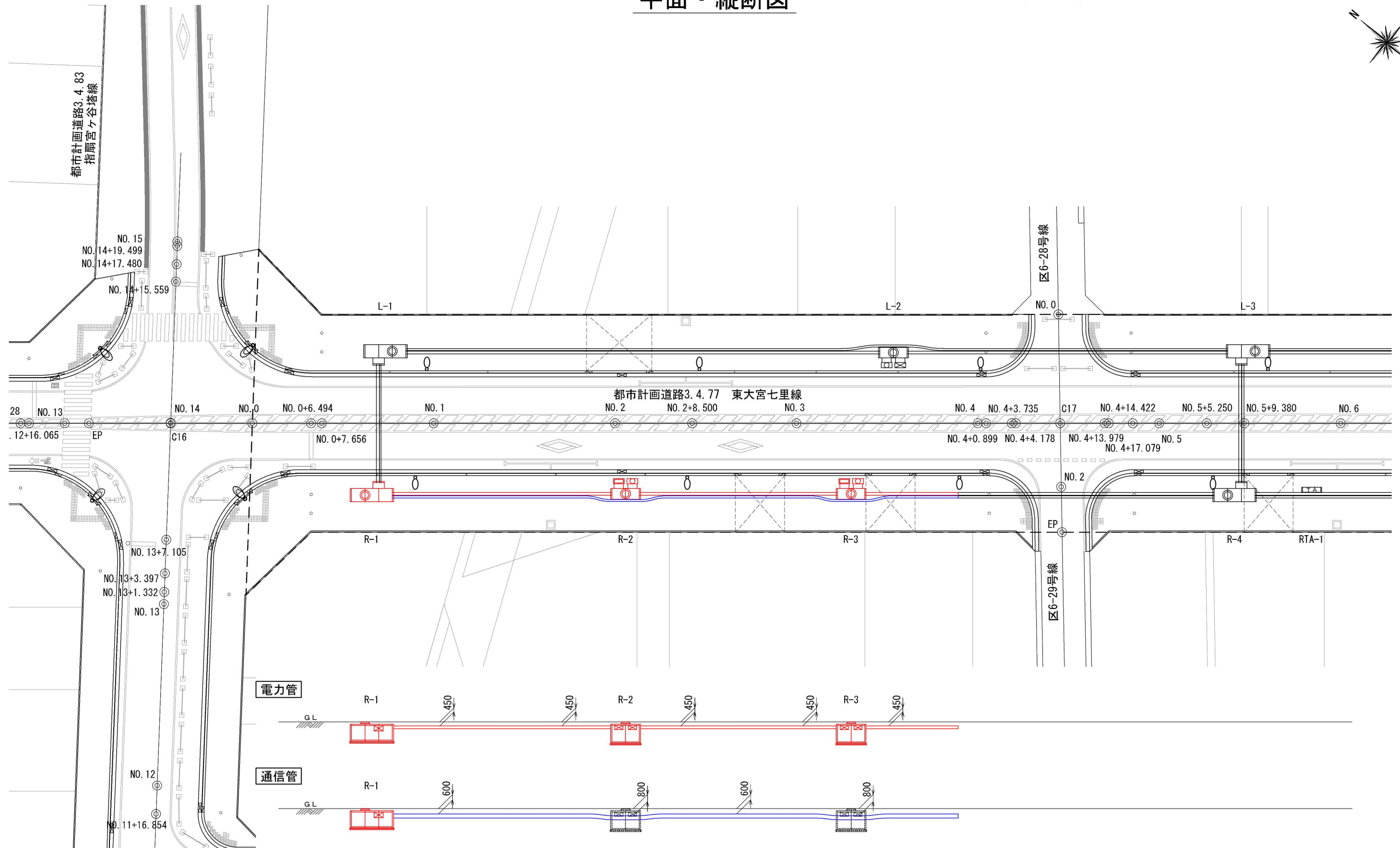
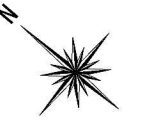
記号	内容
(EH)	高圧引込 東京電力パワーグリッド
(EL)	低圧引込
(T)	東日本電信電話
(J)	ジェコム埼玉・東日本
	連系管路、引込管路
	連系設備、引込設備

注記) ・表記のないELの低圧引込管はφ100×1、T及びJの通信引込管はφ25×1とする。  
・企業名記号の後の「A」は、連系管を示す。

工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	A3 S=1:400 A1 S=1:200
図面名	電線共同溝平面図	図面番号	2 / 20
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

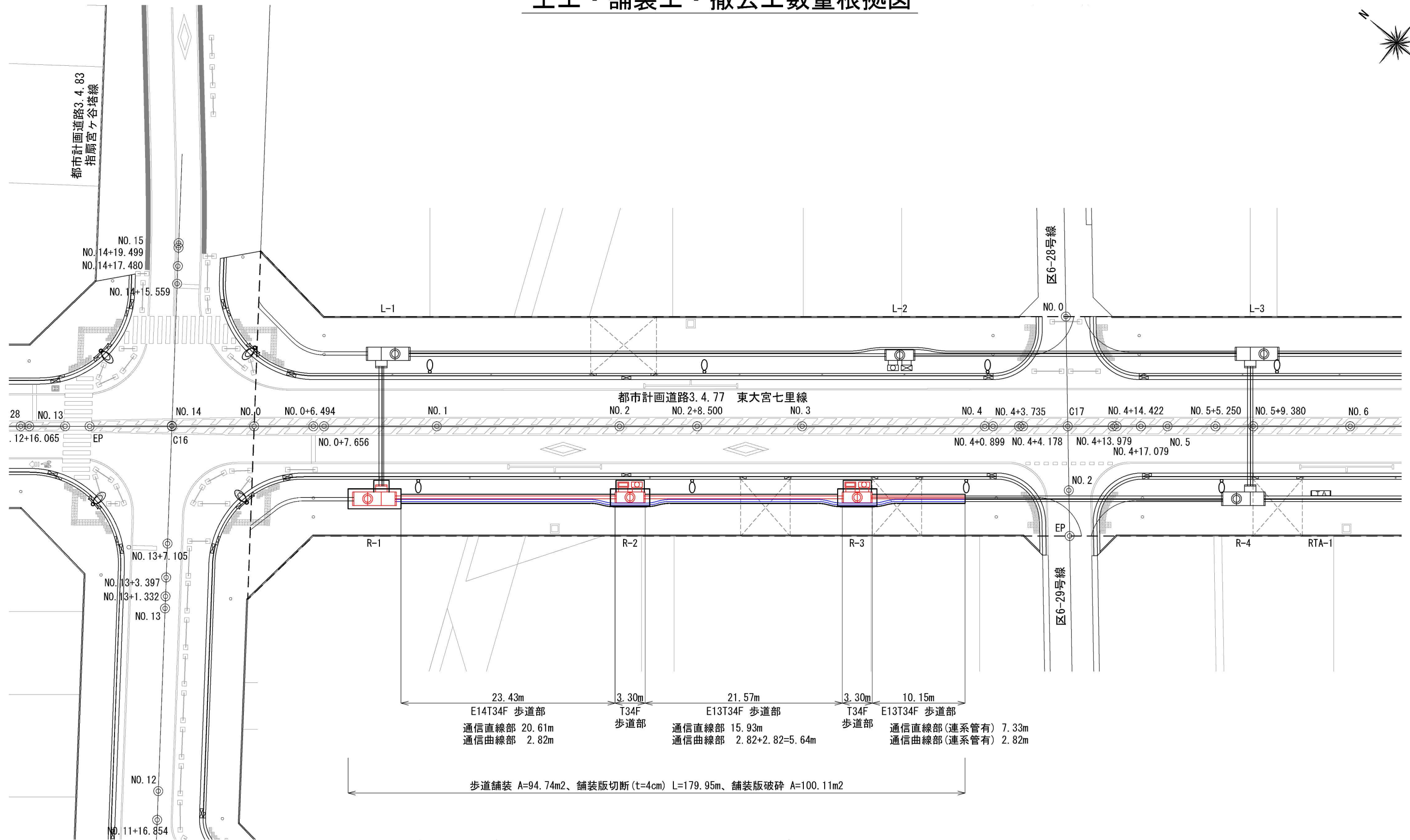
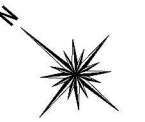


# 平面・縦断図



工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	A3 S=1:400 A1 S=1:200
図面名	平面・縦断図	図面番号	3
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			20

# 土工・舗装工・撤去工数量根拠図



23.43m E14T34F 歩道部  
 通信直線部 20.61m  
 通信曲線部 2.82m

3.30m T34F 歩道部

21.57m E13T34F 歩道部  
 通信直線部 15.93m  
 通信曲線部 2.82+2.82=5.64m

3.30m T34F 歩道部

10.15m E13T34F 歩道部  
 通信直線部(連系管有) 7.33m  
 通信曲線部(連系管有) 2.82m

歩道舗装 A=94.74m<sup>2</sup>、舗装版切断(t=4cm) L=179.95m、舗装版破碎 A=100.11m<sup>2</sup>

電線共同溝整備範囲

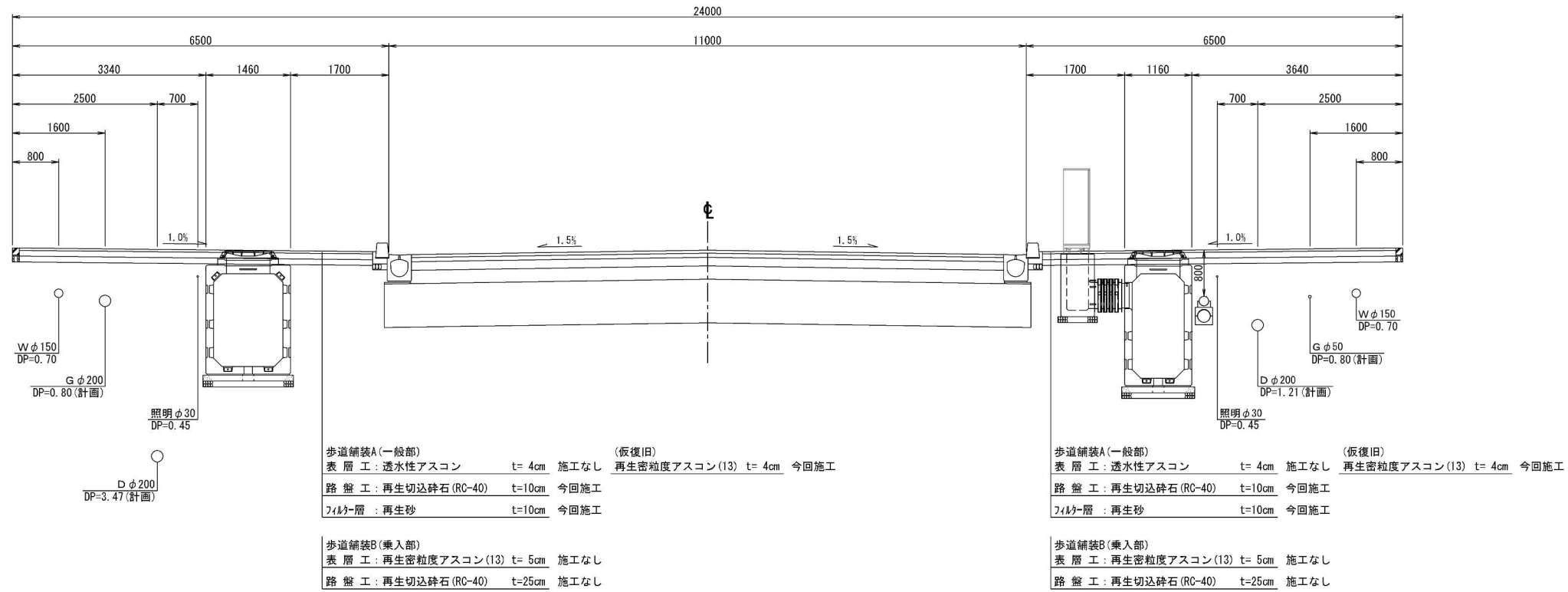
CCB計画管路凡例

	CCB電力管路
	CCB通信管路

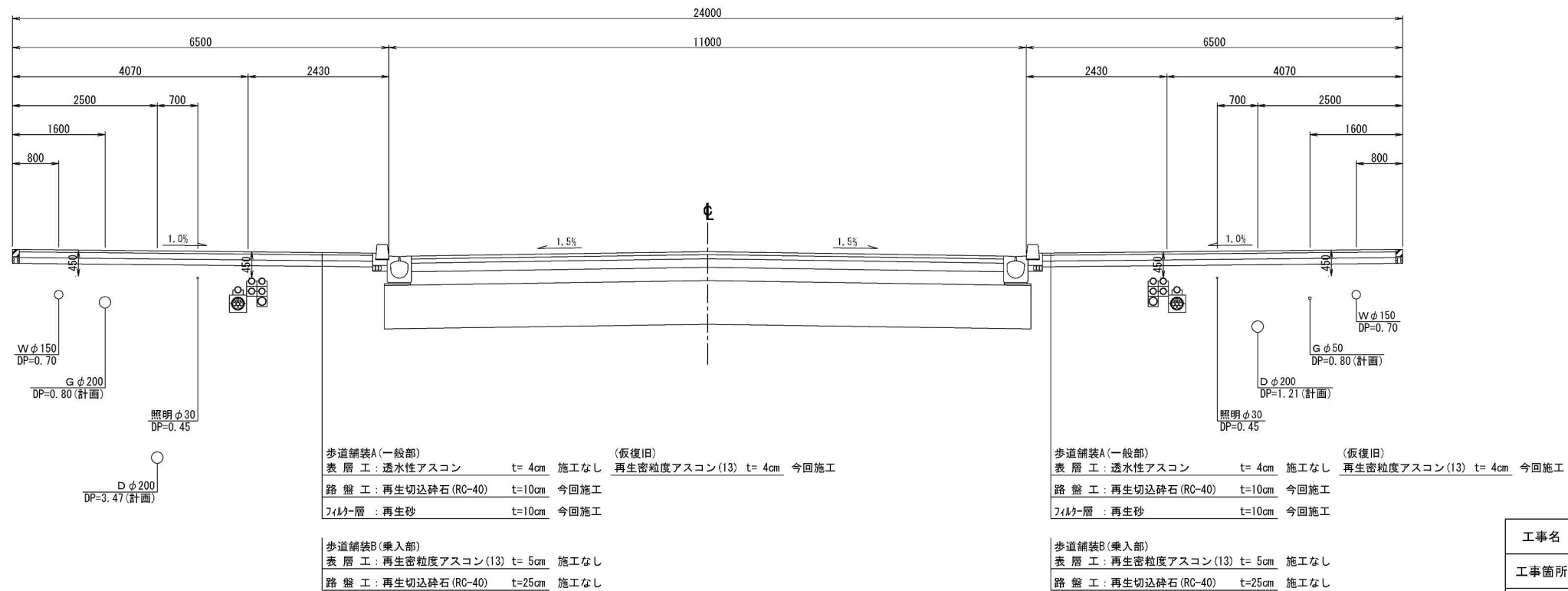
工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	A3 S=1:400 (A1 S=1:200)
図面名	土工・舗装工・撤去工数量根拠図	図面番号	4 / 20
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

# 標準横断図

## 特殊部

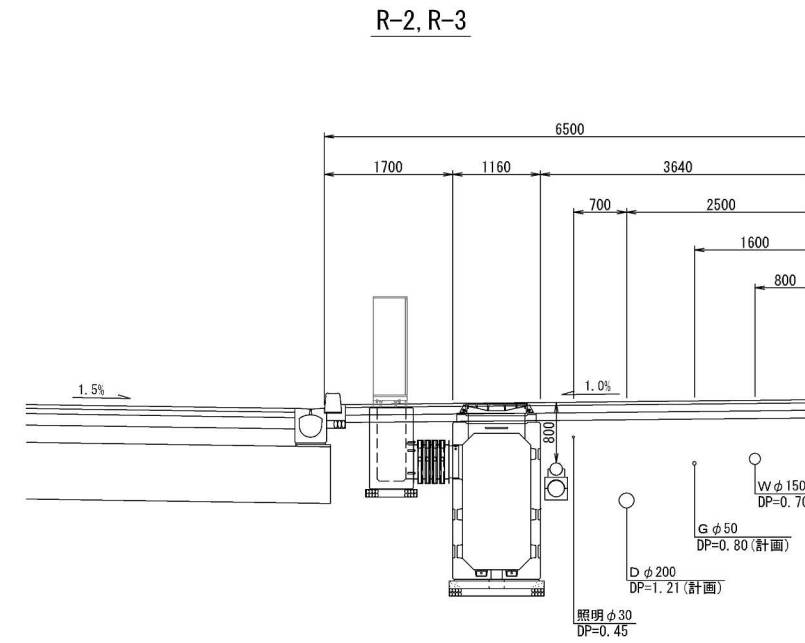
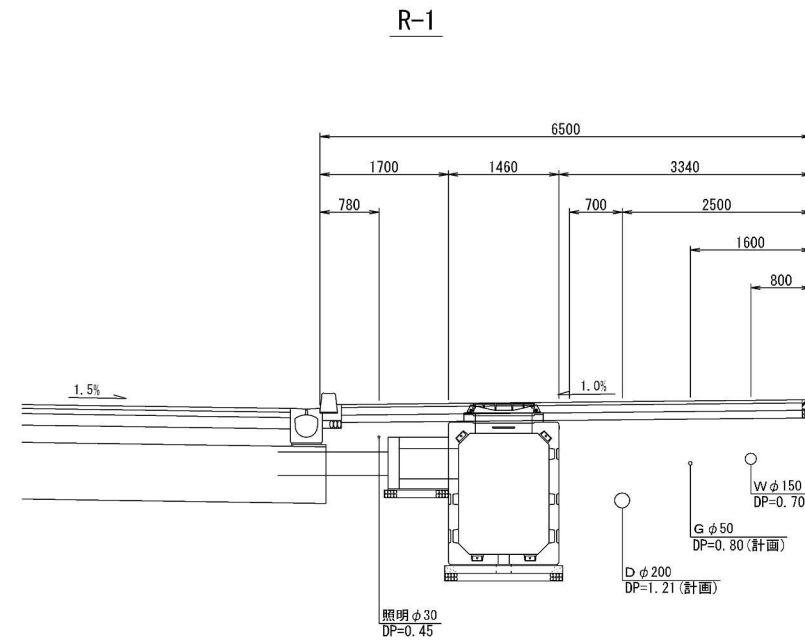


## 管路部



工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	A3 S=1:100 (A1 S=1:50)
図面名	標準横断図	図面番号	5
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			20

# 特殊部横断図



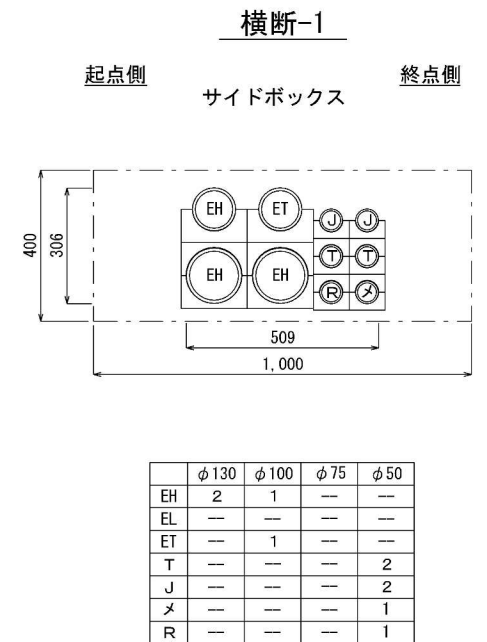
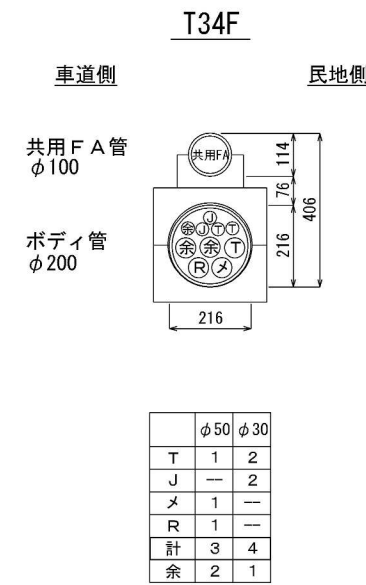
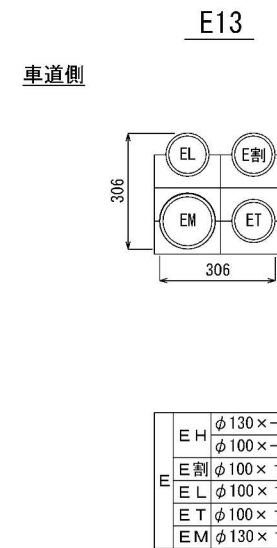
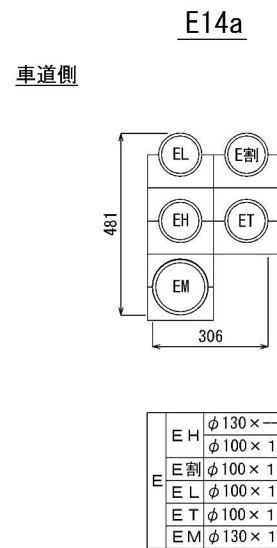
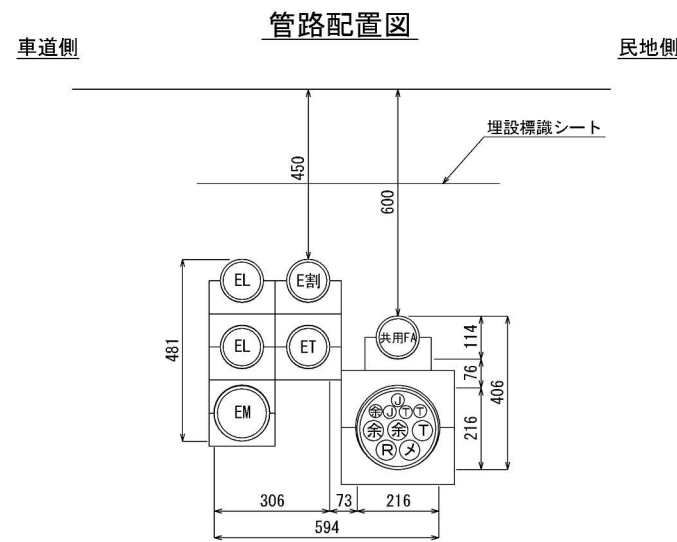
工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	A3 S=1:100 (A1 S=1:50)
図面名	特殊部横断図	図面番号	6 / 20
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

# ケーブル收容条件表

電線共同溝收容ケーブル規格及び收容条件表

企業別	ケーブル種別	記号	ケーブル条数	種別	生ケーブル		【 管路部 】				【 特殊部 】 分岐部・接続部		備考	
					径：D	最小曲げ半径	管種	呼び径	条数	最小曲げ半径 (導通)	柵数	柵の位置		
① 道路管理者	さいたま市	R	—	光	—	—	ボディ内SU	φ50	1	5.0mR	1	民地側	・車道横断部の管種は、PVφ50とする。	
② (東京電力パワーグリッド) 一般電気事業者	高圧	幹線	EH	0・1	高圧	66	634	ECVP	φ100	0・1	5.0mR	4	車道側	
		割管	E割	1						1				
	低圧	幹線	EL	1・2	低圧	64	615			1・2				
		保安通信	幹線	ET	4	光・メタル	35			500				
	メンテナンス管	EM	1	高圧	86	826	ECVP	φ130	1					
③ 第一種電気通信事業者 (NTT)		T	1	メタル	33	300	ボディ内SU	φ50	1	5.0mR	3	民地側	・車道横断部の管種は、PVφ50とする。	
			2	光	10.5		φ30	2						
④ ジェイコム埼玉・東日本	幹線	J	1・2	同軸	15.3	306	ボディ内SU	φ30	1・2	5.0mR	1	民地側	・車道横断部の管種は、PVφ50とする。	
⑤	メンテナンス管	幹線	メ	—	—	—	ボディ内SU	φ50	1	5.0mR	—	—	・車道横断部の管種は、PVφ50とする。 ・メンテナンス管はNTTとジェイコムが使用。	

## 管路收容形態図



凡例

記号	企業名
EH	東京電力パワーグリッド(高圧)
E割	東京電力パワーグリッド(高圧割管)
EL	東京電力パワーグリッド(低圧)
ET	東京電力パワーグリッド(保安通信)
EM	東京電力パワーグリッド(メンテナンス管)
T	N T T
J	ジェイコム埼玉・東日本
メ	メンテナンス管(通信用)
R	道路管理者
余	余剰管

### 管路名称の法則(電力)



・小文字アルファベットについては、管路条数が同数であっても、入溝ケーブルや管並びに相違がある場合に分類のため表記するものとする。

### 管路名称の法則(通信)

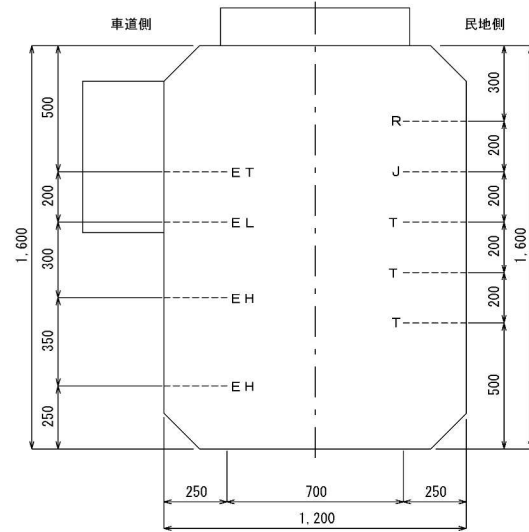


・管数には、余剰管を含まない。

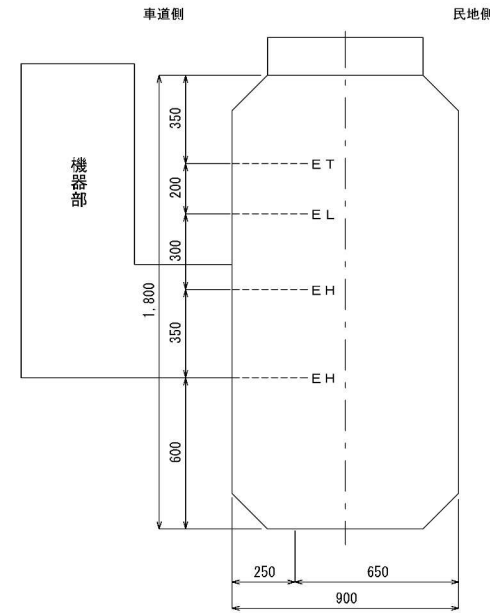
工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	A3 S=1:20 (A1 S=1:10)
図面名	ケーブル收容条件表 ・管路收容形態図	図面番号	7 / 20
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

# 特殊部収容形態図

I 型通信・電力特殊部(車道横断)  
(R-1)



II 型電力特殊部(横置地上機器部)  
(R-2, R-3)



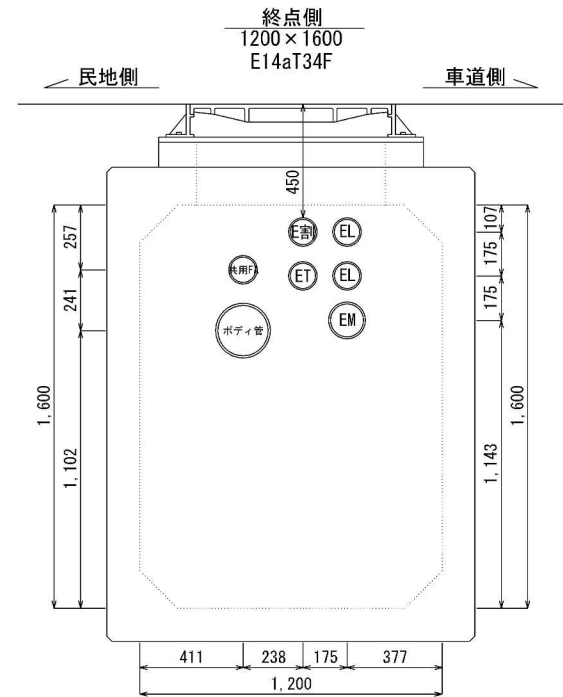
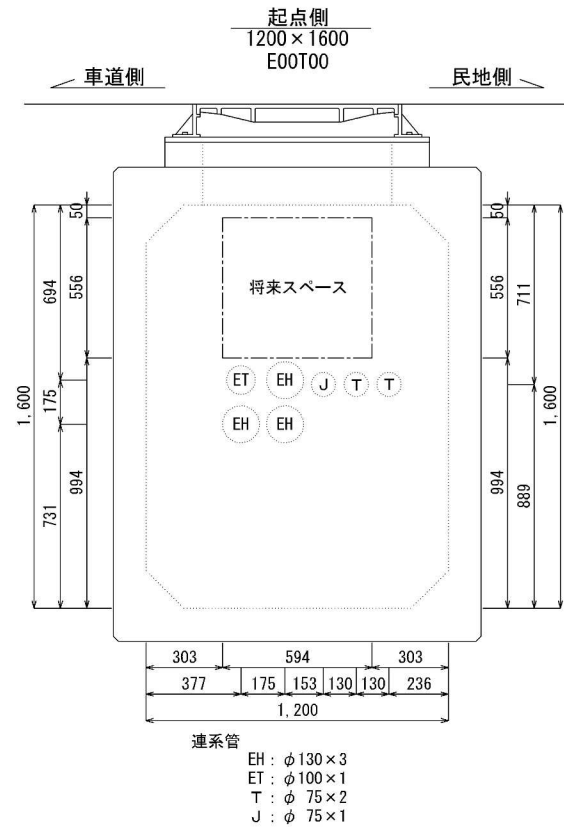
凡例

記号	企業名
E H	東京電力パワグリッド(高圧)
E L	東京電力パワグリッド(低圧)
E T	東京電力パワグリッド(保安通債)
T	N T T
J	ジェイコム埼玉・東日本
R	道路管理者

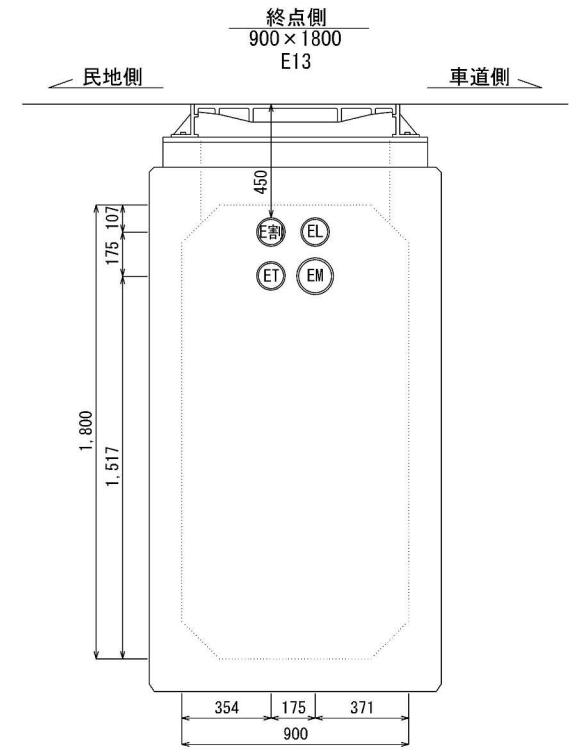
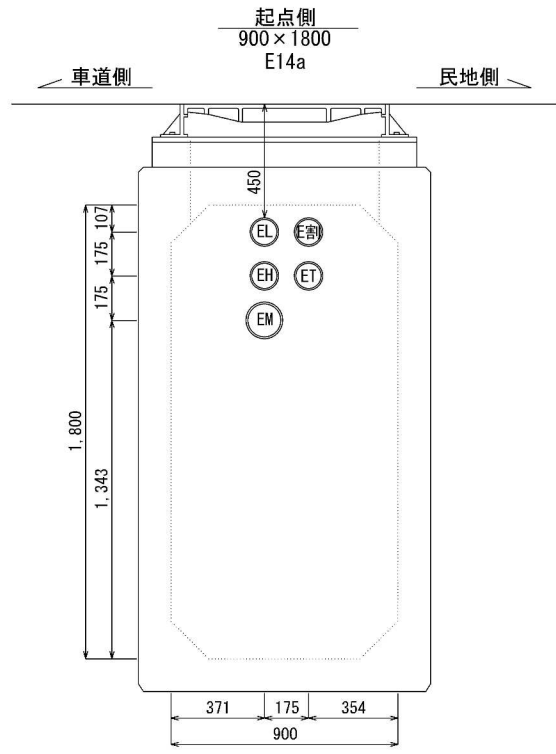
工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	A3 S=1:30 (A1 S=1:15)
図面名	特殊部収容形態図	図面番号	8
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			20

# 端壁管路配置図

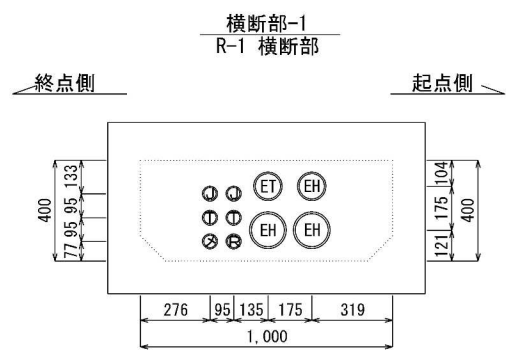
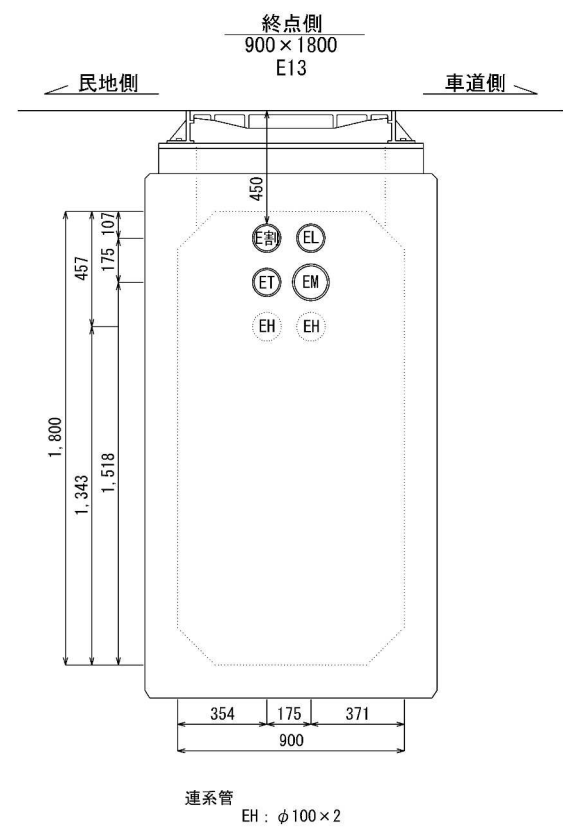
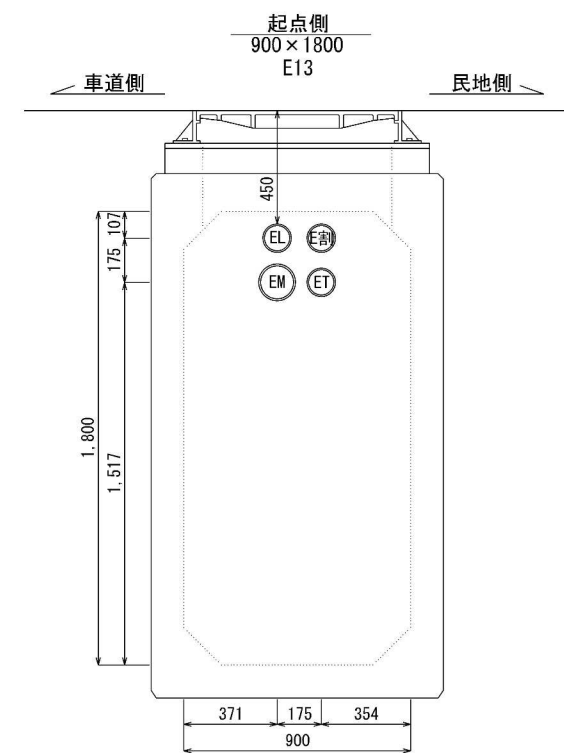
R-1



R-2

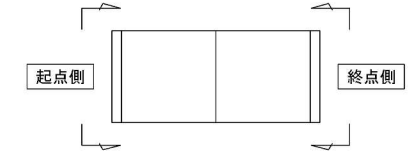


R-3



## ボディ管内訳 T34F

	φ50	φ30
T	1	2
J	—	2
メ	1	—
R	1	—
計	3	4
余	2	1



本図は、特殊部を外側から見た図を示す。  
連系管、引込管を示しダクトスリーブを設置する。

記号	企業名
EH	東京電力パワグリッド (高圧)
E割	東京電力パワグリッド (高圧割管)
EL	東京電力パワグリッド (低圧)
ET	東京電力パワグリッド (保安通信)
EM	東京電力パワグリッド (メンテナンス管)

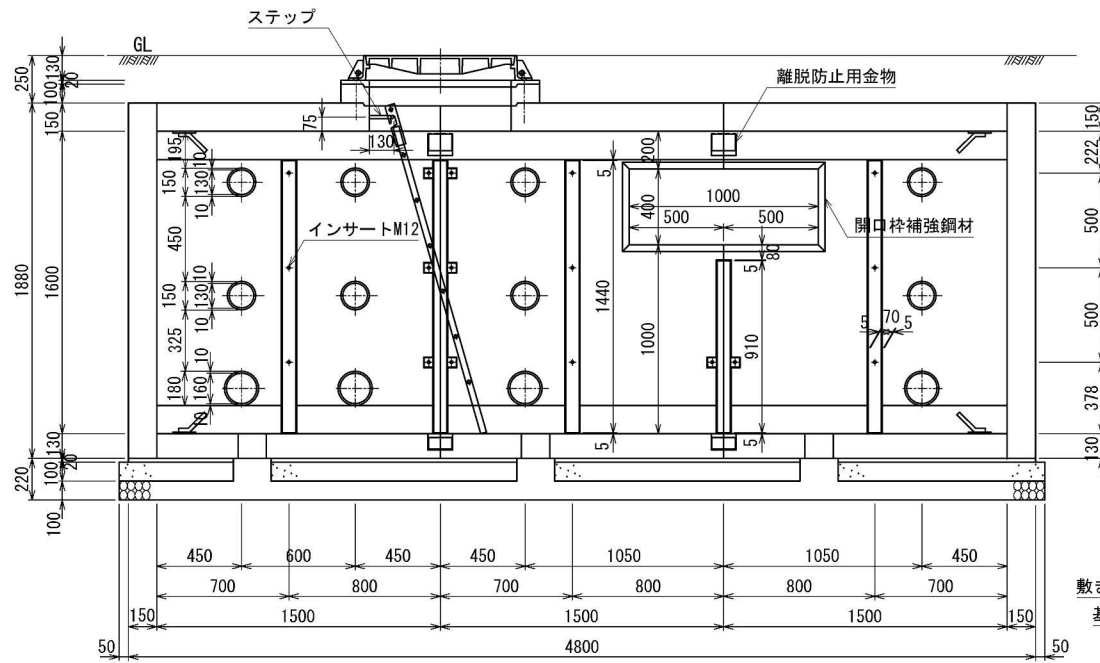
記号	企業名
T	N T T
J	ジェイコム埼玉・東日本
メ	メンテナンス管 (通信用)
R	道路管理者
余	余剰管

工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	A3 S=1:30 (A1 S=1:15)
図面名	端壁管路配置図	図面番号	9
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			20

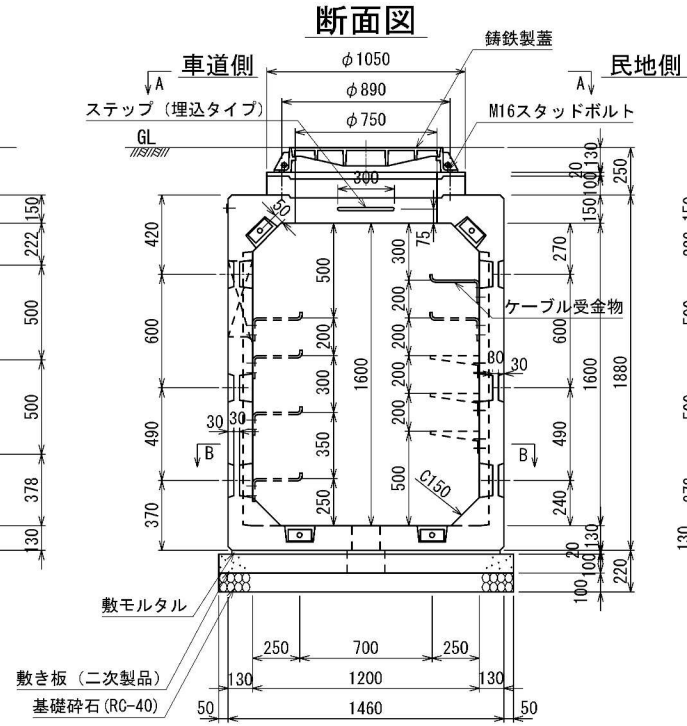
# 特殊部構造図 (1)

BOX I型 (歩道用) 1200×1600×4500 道路横断付 設置箇所 ; R-1

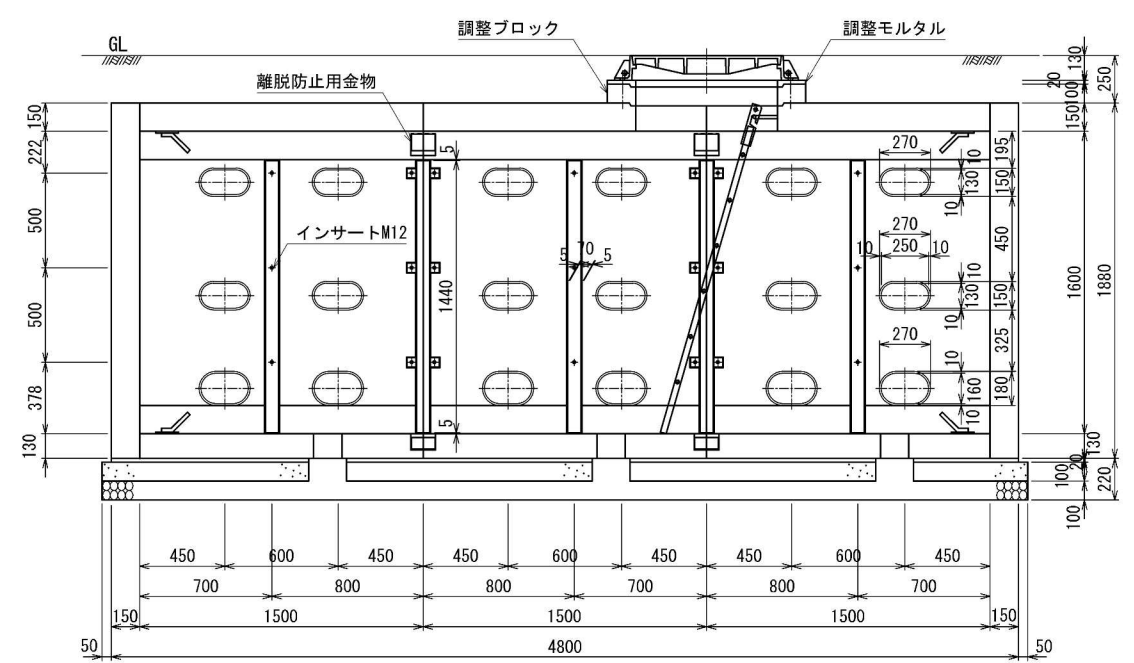
車道側内面図



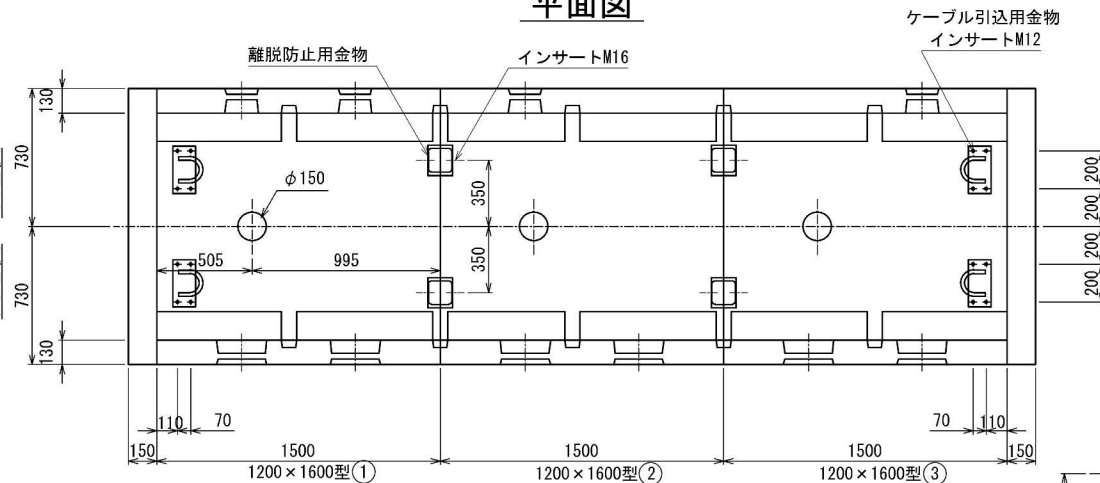
断面図



民地側内面図



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重 1輪 50kN
衝撃	側壁 i=0 底版 i=0.1
構造形式	工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法(幅×高さ)	1200×1600
土の単位重量	$\gamma=19.0 \text{ kN/m}^3$
土圧係数	$K_0=0.5$
使用材料	コンクリート 設計基準強度 $f'_{ck}=40 \text{ N/mm}^2$
	鉄筋 SD295
参考質量	本体 ① 3 060 kg ② 2 970 kg ③ 3 060 kg
	端壁 1 030 kg × 2 個

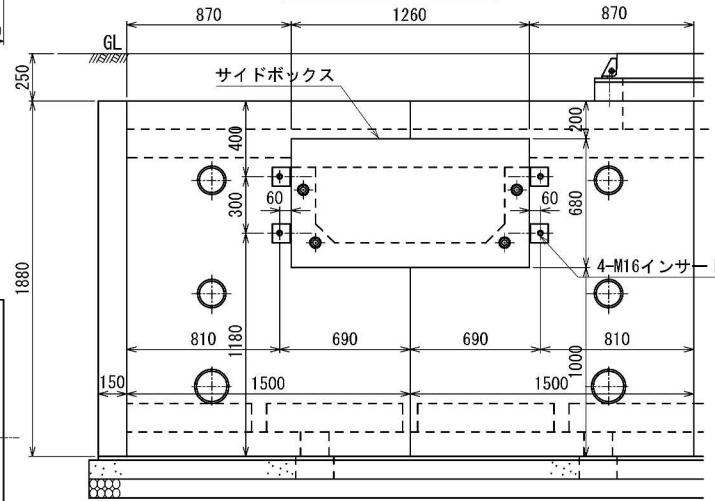
注) 水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

材料表

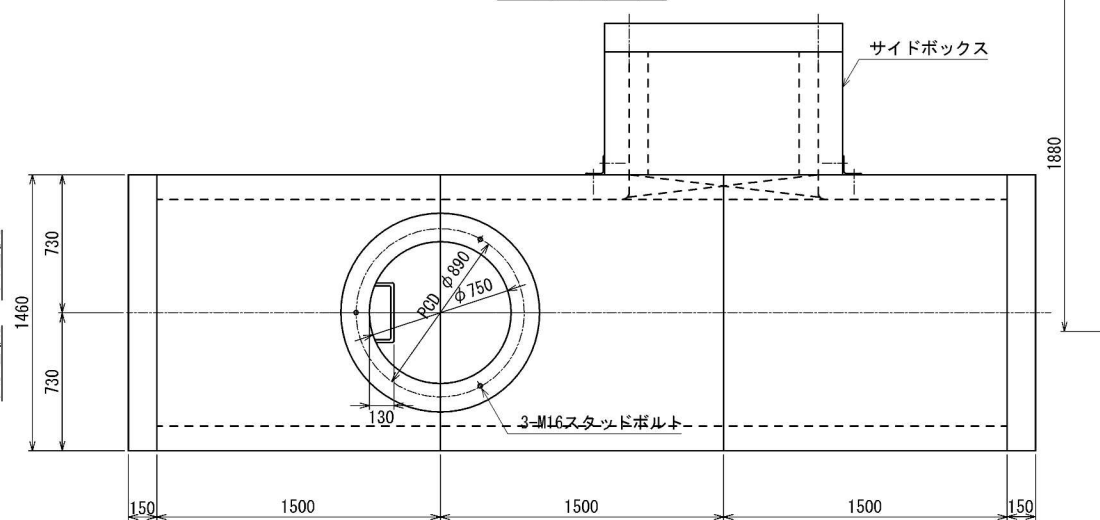
種別	規格	数量
BOX型本体	1200×1600×1500 (φ750孔分割付)	1 個
	1200×1600×1500 (φ750孔分割・横断分割付)	1 "
	1200×1600×1500 (横断分割付)	1 "
端壁	1460×1880×150	2 "
調整ブロック	h=100用 φ1050/φ750	1 "
挿入 (立金物用)	SUS304 M12	38 "
挿入 (ケーブル引込用金物用)	SUS304 M12	32 "
挿入 (蓋受枠用)	SUS304 M16	3 "
挿入 (離脱防止用金物用)	SUS304 M16	16 "
挿入 (サイドボックス用)	SUS304 M16	4 "
挿入 (端壁固定用)	メッキ仕上げ M16	12 "
六角ボルト、ワッシャー (立金物用)	SUS304 M12	38 "
六角ボルト、ワッシャー (ケーブル引込用金物用)	SUS304 M12	32 "
六角ボルト、ワッシャー (離脱防止用金物用)	SUS304 M16×50	16 "
六角ボルト、ワッシャー (端壁固定用)	メッキ仕上げ M16×150	12 "
角根丸頭ボルト、ナット	SUS304 M12	10 "
スタッドボルト、ナット、ワッシャー	SUS304 M16×200	3 組
立金物Aタイプ	SS400 HDZ45 L=1410	6 個
" Bタイプ (連結部)	SS400 HDZ45 L=1410	3 "
	SS400 HDZ45 L=860	1 "
ケーブル受金物	SS400 HDZ55 (250用)	5 "
離脱防止用金物	SS400 HDZ55	8 "
鑄鉄製蓋	FCD700 φ750用	1 組
ケーブル引込用金物	SR235, SS400 HDZ55	8 個
昇降用ハシゴ	SR235, SS400 HDZ55 L=1800	1 "
ハシゴ取付用ステップ	SR235 HDZ55	1 "
開口枠補強鋼材	SS400 HDZ55 PL6×1000×400 (分割型)	1 "
サイドボックス	1000×400×650	1 "
基礎 敷モルタル	1 : 3	0.134 m <sup>3</sup>
基礎 基礎砕石	RC-40	0.774 m <sup>3</sup>
敷き板	$f'_{ck}=21 \text{ N/mm}^2$	

プレキャスト製品とする。  
注) スタッドボルトは、現場において必要な長さにカットする。

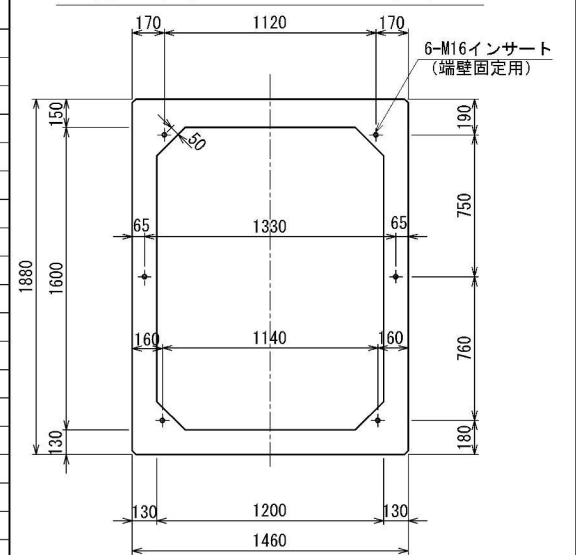
車道側外面図



上部平面図



端壁取付挿入位置

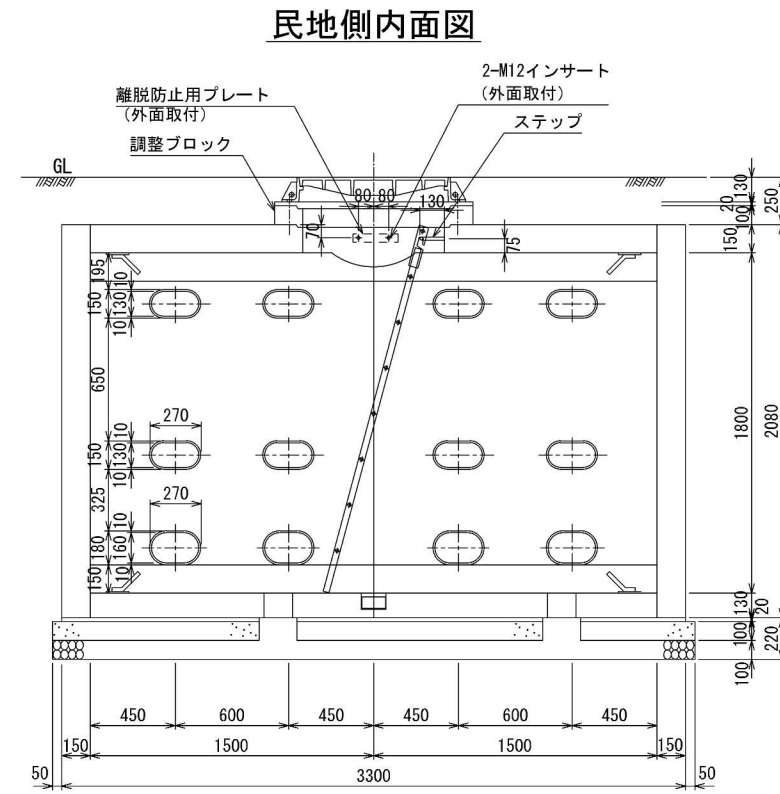
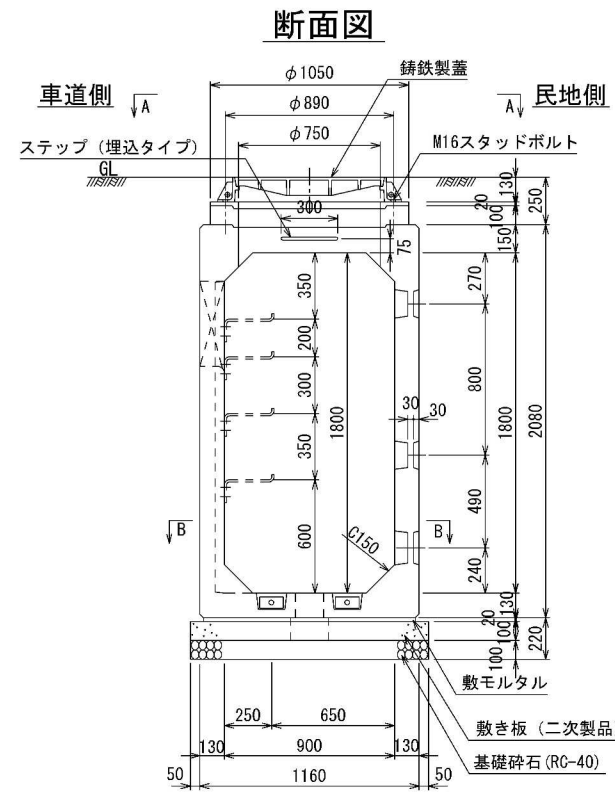
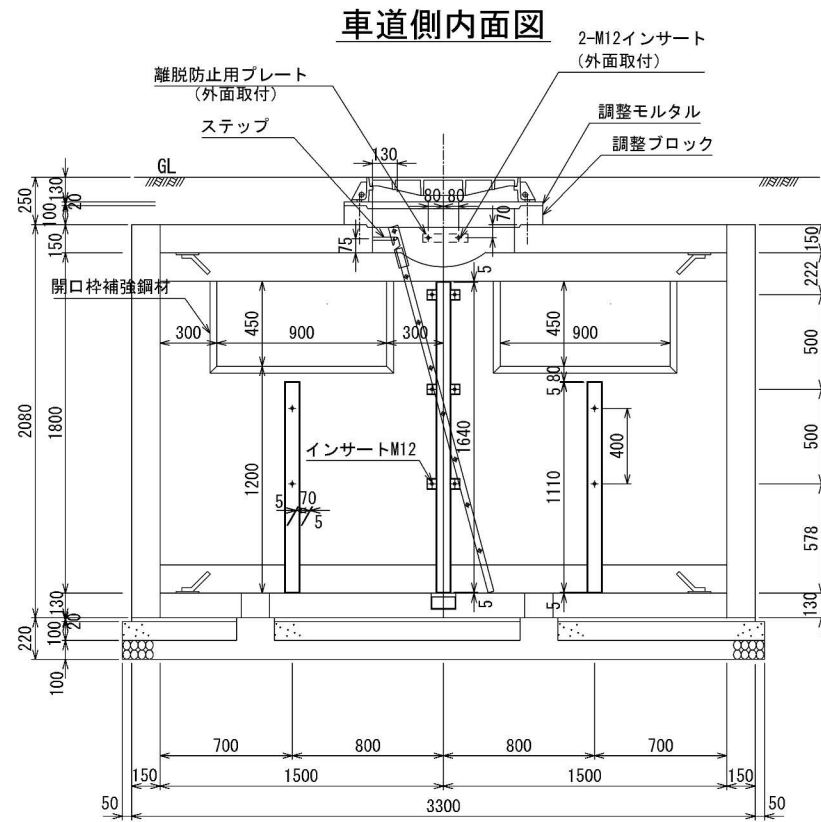


工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	A3 S=1:40 (A1 S=1:20)
図面名	特殊部構造図 (1)		図面番号 10 / 20
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

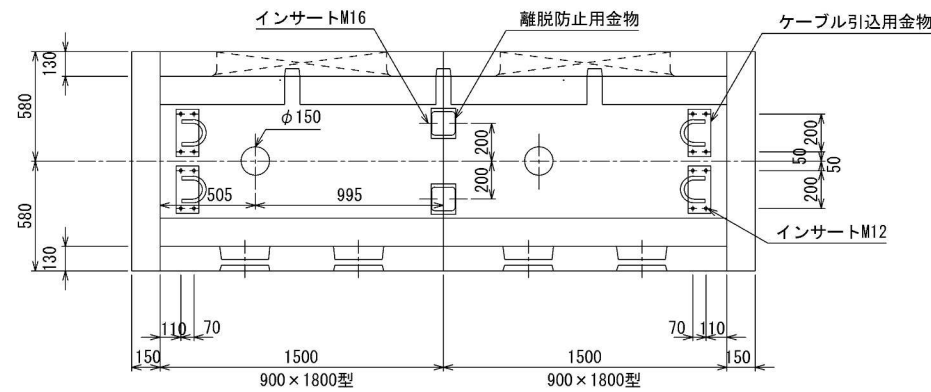


# 特殊部構造図 (2)

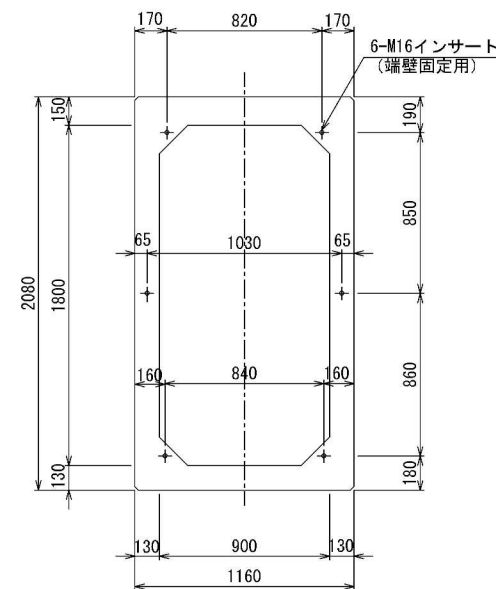
BOX 電力II型 (歩道用) 900×1800×3000 地上機器側方2基 設置箇所 ; R-2, R-3



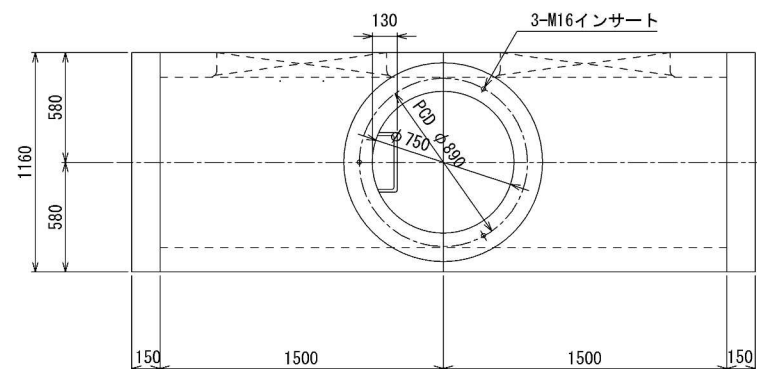
平面図



端壁取付インサート位置



上部平面図



材料表

種別	規格	数量	
BOX型本体	900×1800×1500 (φ750孔分割・開口付)	2 個	
端壁	1160×2080×150	2 "	
調整ブロック	h=100 φ1050/φ750	1 "	
インサート (立金物用)	SUS304 M12	10 "	
インサート (ケーブル引込用金物用)	SUS304 M12	32 "	
インサート (離脱防止用金物用)	SUS304 M12	4 "	
インサート (蓋受待用)	SUS304 M16	3 "	
インサート (端壁固定用)	SUS304 M16	4 "	
インサート (端壁固定用)	メッキ仕上げ M16	12 "	
六角ボルト, ワッシャー (立金物用)	SUS304 M12	10 "	
六角ボルト, ワッシャー (ケーブル引込用金物用)	SUS304 M12	32 "	
六角ボルト, ワッシャー (離脱防止用金物用)	SUS304 M12	4 "	
六角ボルト, ワッシャー (蓋受待用)	SUS304 M16×50	4 "	
六角ボルト, ワッシャー (端壁固定用)	メッキ仕上げ M16×150	12 "	
角根丸頭ボルト, ナット	SUS304 M12	- "	
スタッドボルト, ナット, ワッシャー	SUS304 M16×200	3 組	
立金物Aタイプ	SS400 HDZ45 L=1060	2 個	
" Bタイプ (連結部)	SS400 HDZ45 L=1610	1 "	
ケーブル受金物	SS400 HDZ55 (250用)	- "	
離脱防止用プレート	SS400 HDZ55 M12	2 "	
離脱防止用金物	SS400 HDZ55	2 "	
铸铁製蓋	FCD700 φ750用	1 組	
ケーブル引込用金物	SR235, SS400 HDZ55	8 個	
昇降用ハシゴ	SR235, SS400 HDZ55 L=2000	1 "	
ハシゴ取付用ステップ	SR235 HDZ55	1 "	
開口枠補強鋼材	SS400 HDZ55 PL6×900×450 (一体型)	2 "	
敷モルタル	1 : 3	0.073 m <sup>3</sup>	
基礎工	基礎砕石	RC-40	0.435 m <sup>3</sup>
敷き板	f'ck = 21 N/mm <sup>2</sup>		

設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50 kN
	衝撃	側壁 i=0 底版 i=0.1
構造形式	工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面	
内空寸法 (幅×高さ)	900×1800	
土の単位重量	γ=19.0 kN/m <sup>3</sup>	
土圧係数	K <sub>0</sub> =0.5	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck= 40 N/mm <sup>2</sup>
	鉄筋	SD295
参考質量	本体	2 870 kg × 2 個
	端壁	900 kg × 2 個

注) 水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	A3 S=1:40 (A1 S=1:20)
図面名	特殊部構造図 (2)	図面番号	11
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			20

プレキャスト製品とする。  
注) : スタッドボルトは、現場において必要な長さにカットする。

# サイドボックス構造図 A3 S=1:20 (A1 S=1:10)

1000×400×650型 設置箇所；R-1

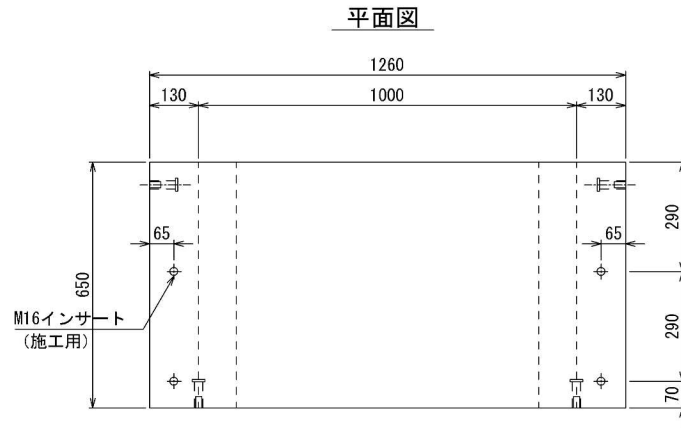
## 設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	側壁 i=0 底板 i=0.1
構造形式	工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面	
内空寸法(幅×高さ)	1000×400	
土の単位重量	$\gamma=19.0 \text{ kN/m}^3$	
土圧係数	$K_0=0.5$	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck}=40 \text{ N/mm}^2$
	鉄筋	SD295
参考質量	本体	420 kg
	床版	310 kg
	端壁	320 kg

## 材料表

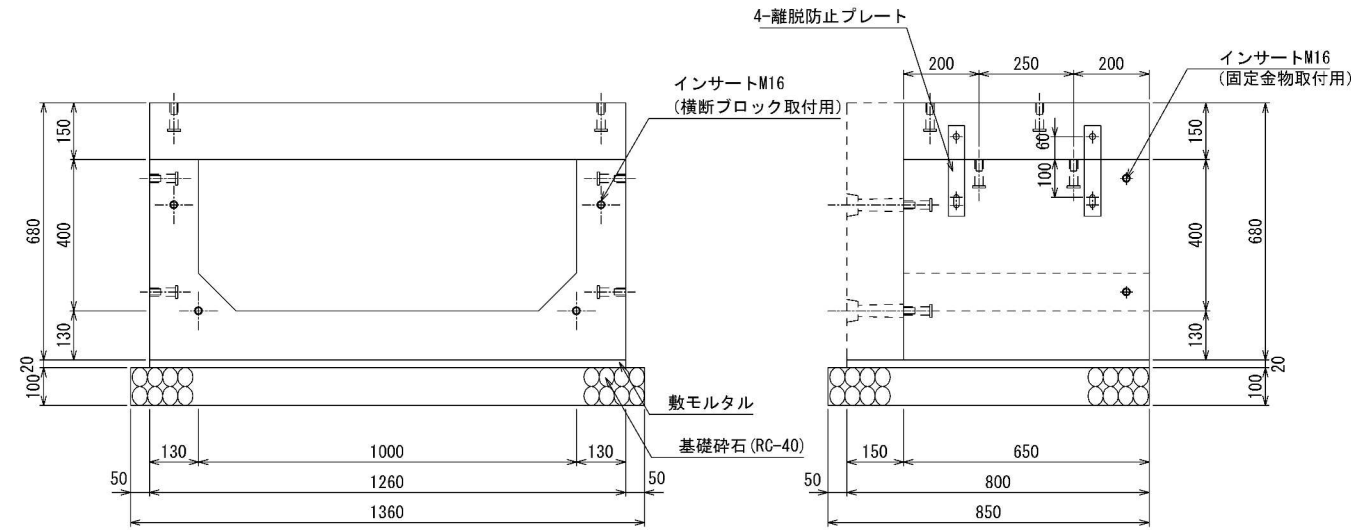
種別	規格	数量
インサート(固定金物用)	SUS304 M16×75	4 個
"(離脱防止プレート)	SUS304 M12×50	8 "
"(壁取付け用)	メッキ M16×75	4 "
"(施工用)	メッキ M16×75	10 "
六角ボルト、ワッシャー	SUS304 M16×40 角W 40×3.2	8 "
"(離脱防止プレート)	SUS304 M12×30	8 "
"(壁取付け用)	メッキ M16×150	4 "
取付金具	SS400 HDZ55 L-100×100×7-100	4 組
シーラ材	10/20×15	3.2 m
基礎工	敷モルタル	1:3 0.020m <sup>3</sup>
	基礎砕石	RC-40 0.116m <sup>3</sup>

## 横断ボックス

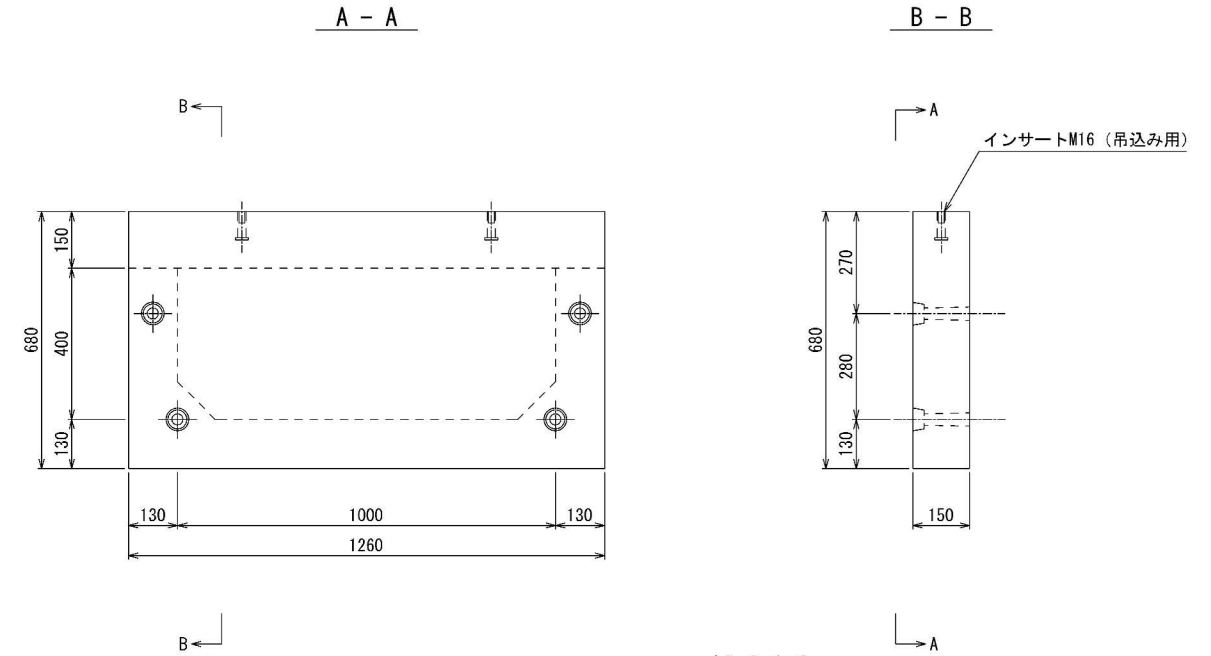


## 正面図

## 側面図

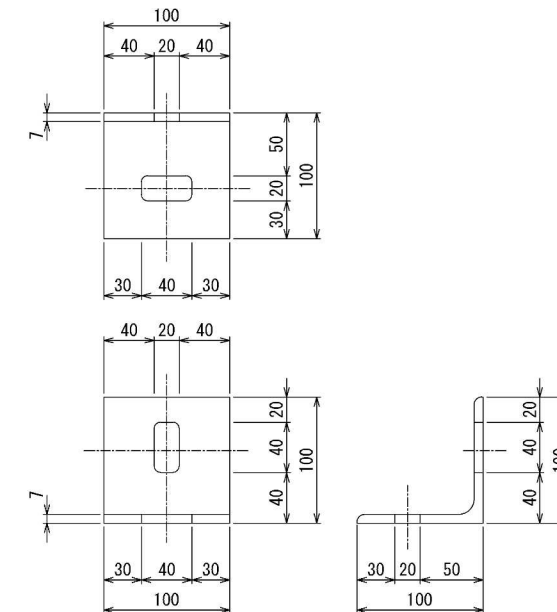


## 横断ブロック

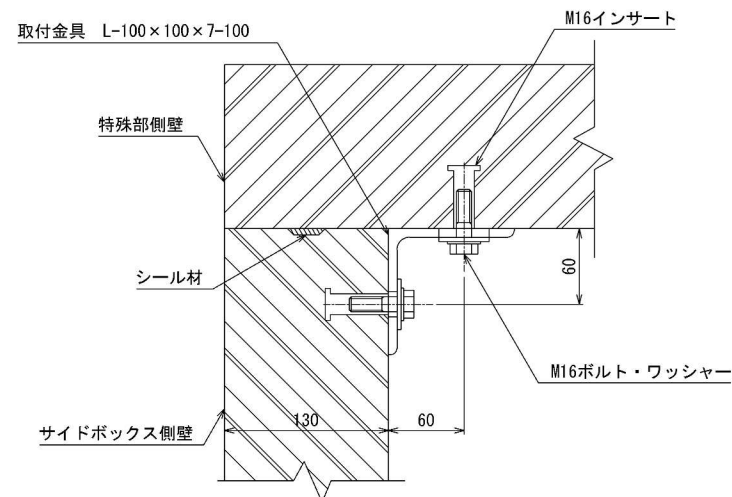


## サイドボックス取付金具詳細図 A3 S=1:6 (A1 S=1:3)

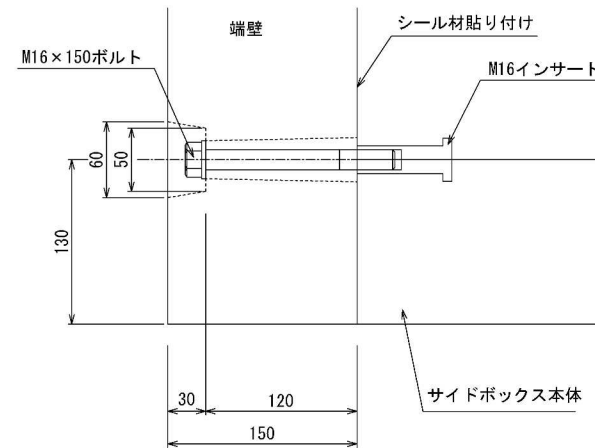
SS400 HDZ55 L-100×100×7-100



## サイドボックス取付詳細図 A3 S=1:6 (A1 S=1:3)



## 端壁取付詳細図 A3 S=1:6 (A1 S=1:3)

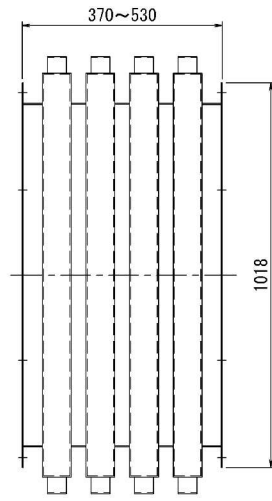


工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	図示
図面名	サイドボックス構造図	図面番号	12
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			20

# 地上機器用ハンドホール H=970 (開口900×450) 構造図

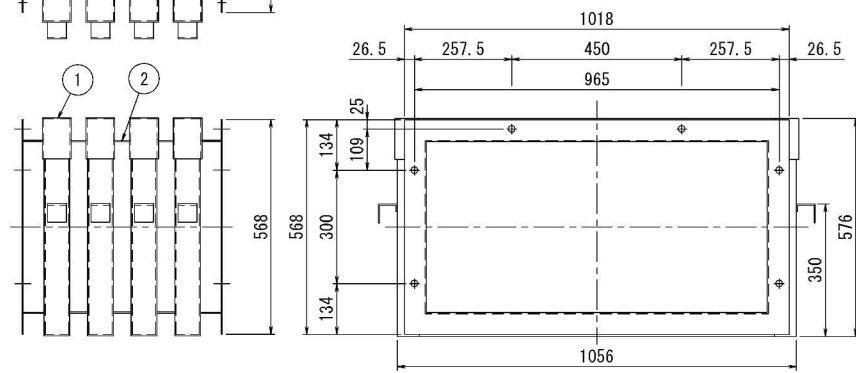
設置箇所: R-2 (2基), R-3 (2基)

サイドホール構造図

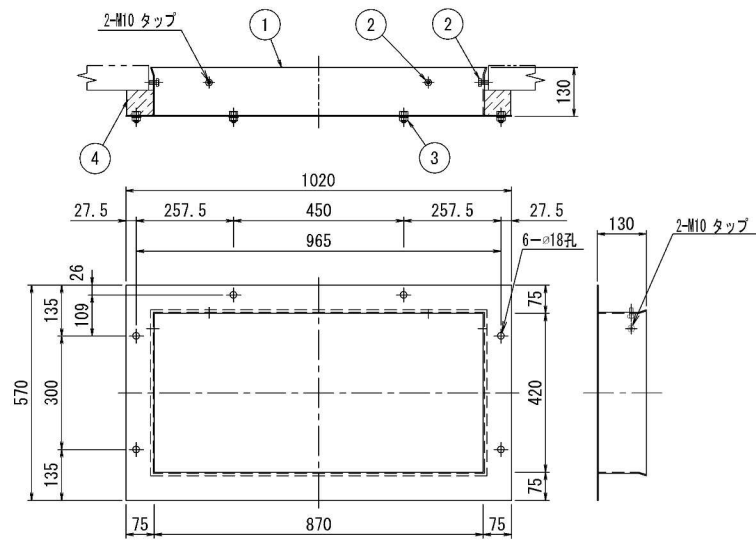


名称 C・C・BOX用サイドホール				
部番	品名	数量	山数	材質
1	サイドホール 本体	1	4	SS400 溶融亜鉛めっき
2	スポンジ	5		ポリウレタン
L寸法		530 ~ 370		
参考離隔		580 ~ 420		
参考質量 (kg) (サイドホール)		130		

離隔	山数	設置箇所
521	4山	L-2, R-2, R-3



取付枠構造図



参考質量 15 kg

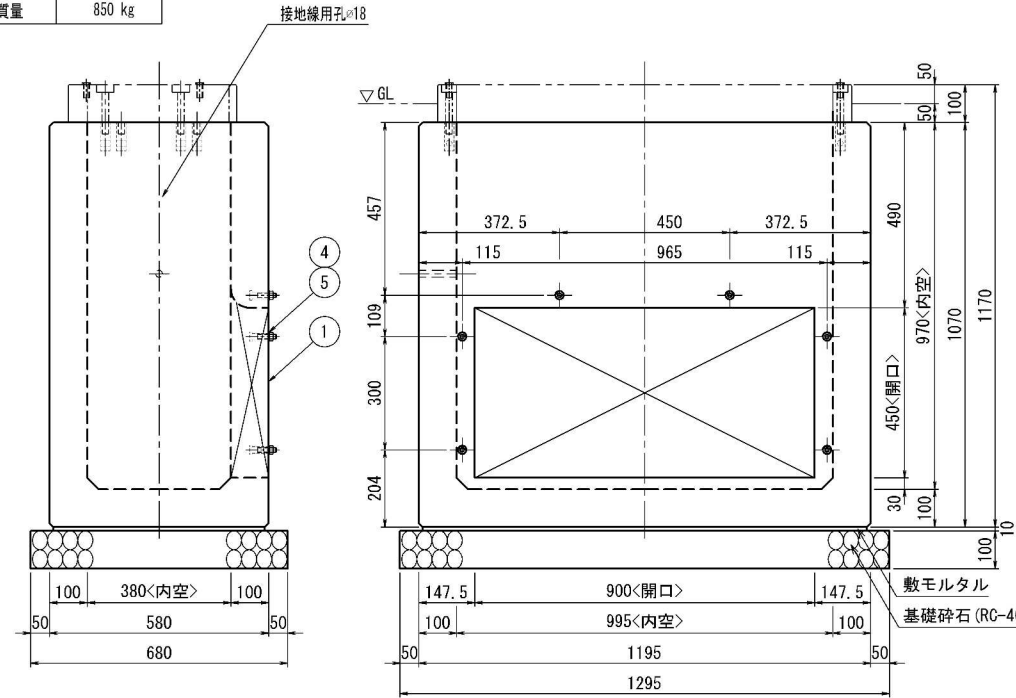
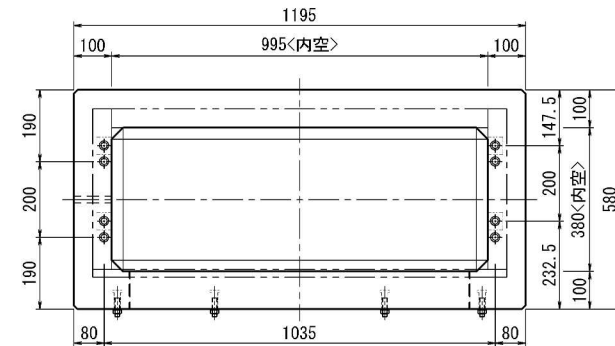
名称 C・C・BOX用取付枠 (900×450用)				
部番	品名	数量	山数	材質
1	取付枠本体	1		SS400 溶融亜鉛めっき
2	六角ボルト M10×20	4		SUS304 相当
3	六角ボルト M12×30 (N, W)	6		SUS304 相当
4	スポンジ	1		ポリウレタン

地上機器用ハンドホール構造図

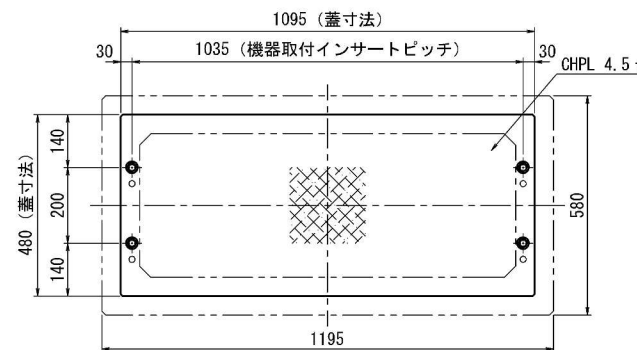
名称 地上機器用ハンドホール				
部番	品名	数量	山数	材質
1	本体	1		RC
2	仮蓋	1		SS400 溶融亜鉛めっき
3	皿ボルト M16×70	4		SUS304 相当
4	スタッドボルト M12×50	6		SUS304 相当
5	六角ナット M12 (W付)	6		SUS304 相当

基礎工	材料	数量
	敷モルタル (1:3)	0.007 m <sup>3</sup>
	基礎砕石 (RC-40)	0.088 m <sup>3</sup>

参考質量 850 kg



仮蓋設置図

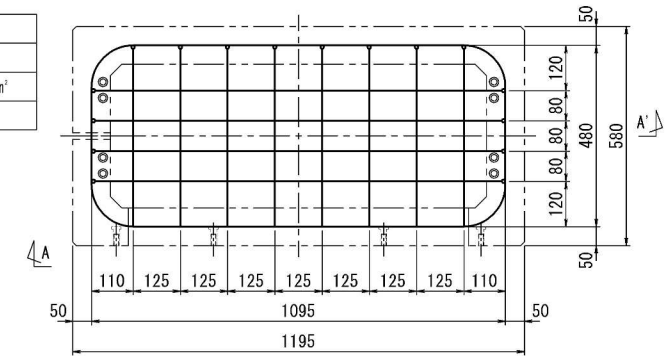


参考質量 36 kg

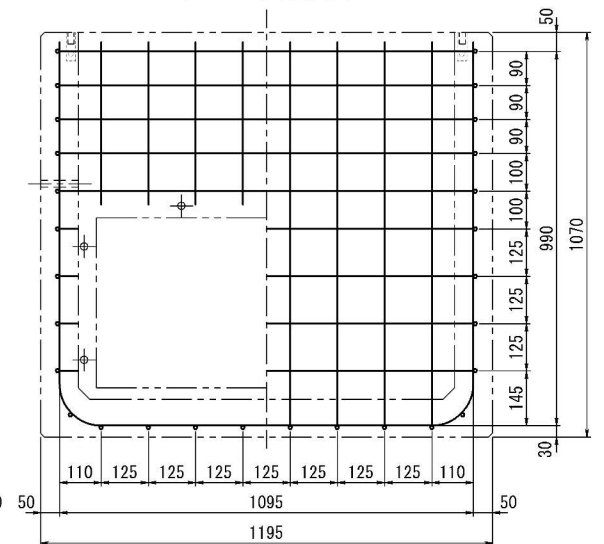
設計条件

設計荷重	活荷重	一輪 50kN
	衝撃	側壁 i=0, 底版 i=0.1
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=30 N/mm <sup>2</sup>
	鉄筋	SD295

地上機器用ハンドホール配筋図

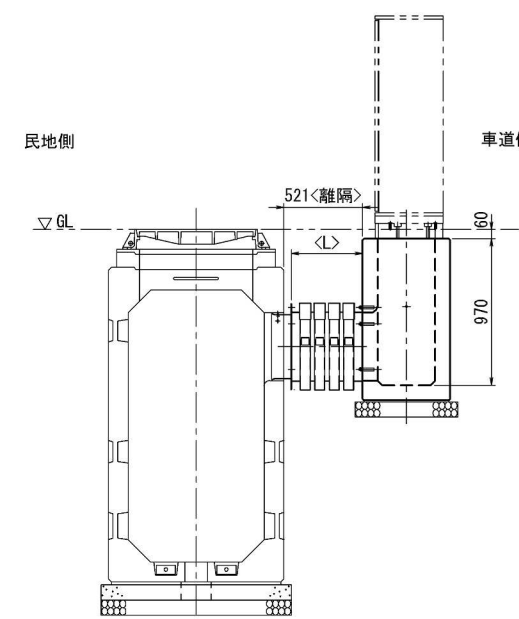


A-A' 矢視図



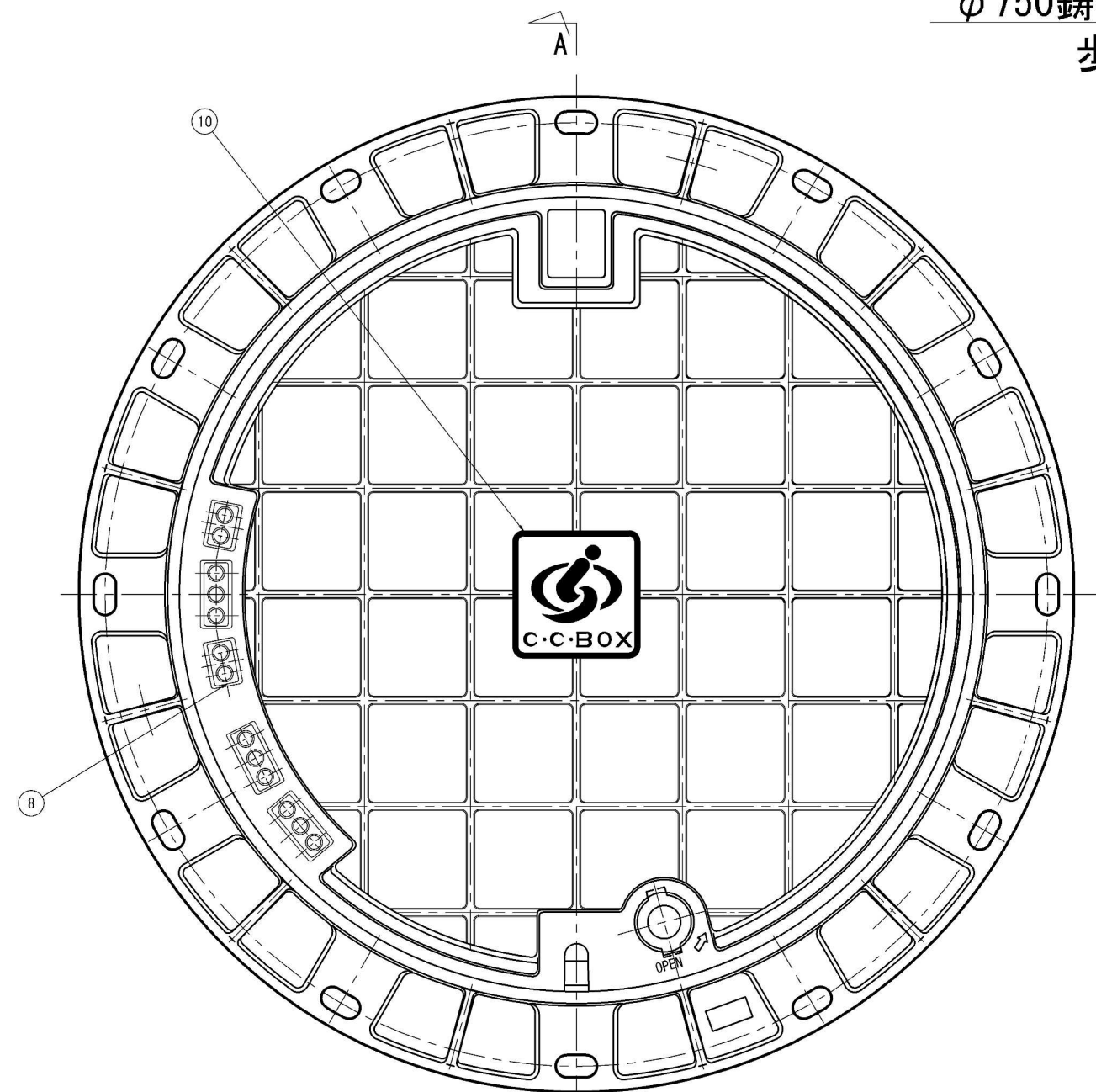
\* 鉄筋は、すべてD10を使用すること。

ハンドホール設置参考図 (A3 S=1:50, A1 S=1:25)

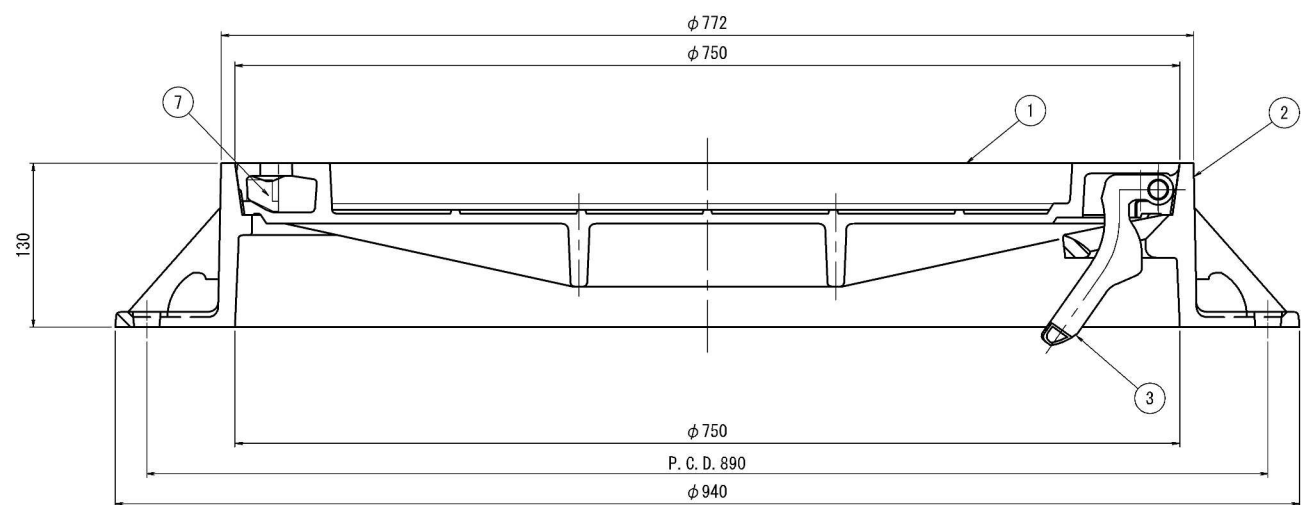


工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	A3 S=1:20 A1 S=1:10
図面名	地上機器用ハンドホール H=970 (開口900×450) 構造図	図面番号	13
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			20

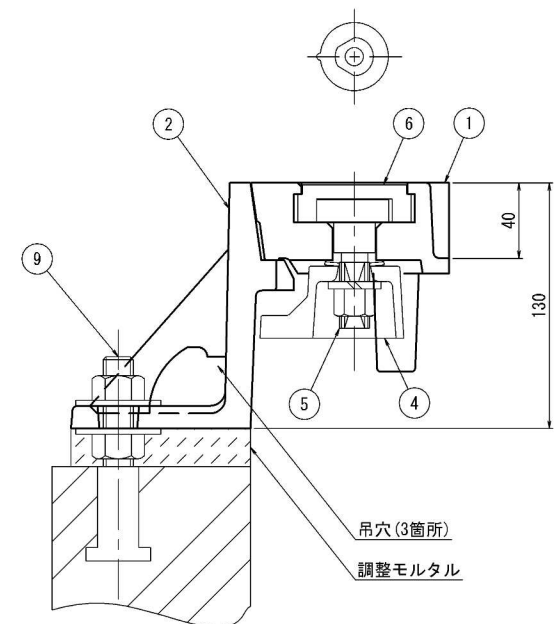
φ750 鋳鉄蓋 構造図 (A3 S=1:6 (A1 S=1:3))  
歩道用



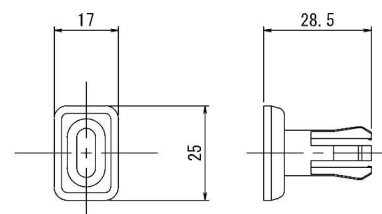
A-A断面図



ロック装置部 詳細 (A3 S=1:4 (A1 S=1:2))



管理ナンバーキャップ 詳細 (A3 S=1:2 (A1 S=1:1))



設計条件

設計荷重	
活荷重	1輪 50kN
衝撃	i=0.1

材料表

部番	部品名	数量	材質	備考
1	上蓋	1	FCD700	防錆樹脂塗装
2	受枠	1	FCD600	防錆樹脂塗装
3	螺番金物	1	FCD450	防錆樹脂塗装
4	施錠フック	1	FCD450	
5	施錠ピン	1	SCS13	
6	ゴムキャップ	1	CR	
7	ゴムキャップ	1	CR	
8	管理ナンバーキャップ		樹脂	
9	高さ調整ボルトM16 (N2, W2)	3	SUS304 相当	
10	マーク	1	FC200	防錆樹脂塗装

参考組質量

仮舗装無	100 kg
仮舗装有	140 kg

⑩ さいたま市マーク



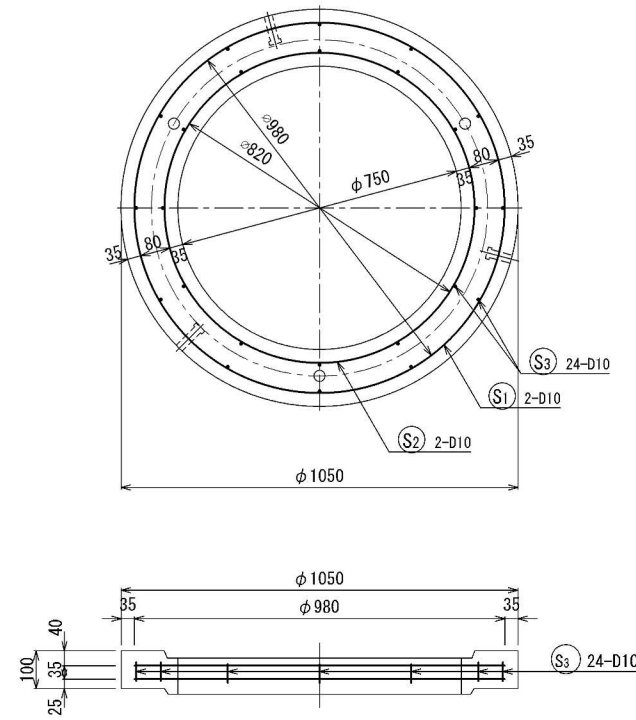
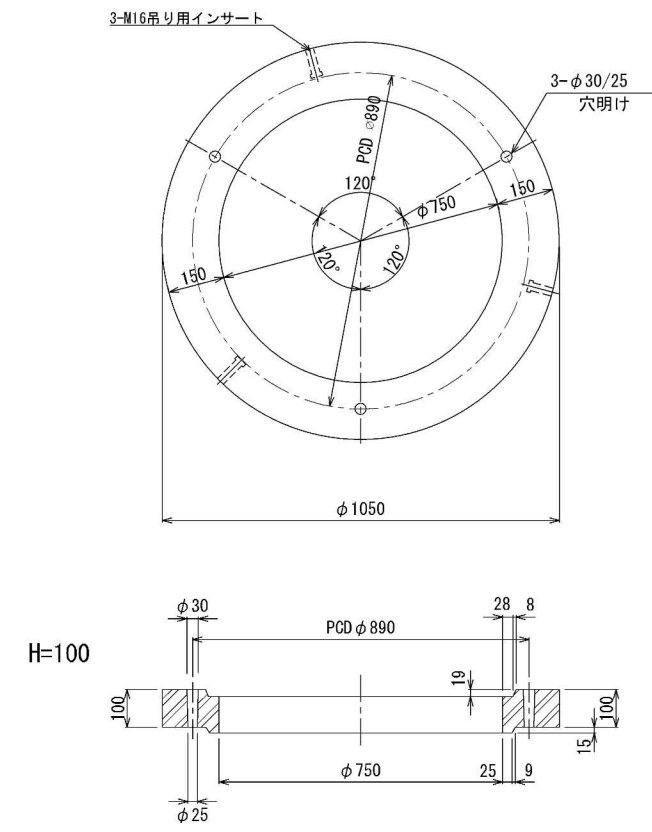
※管理番号の設置、構造については、別途発注者の指示に従うこと。

注) 仮舗装をする場合は、シート等にて縁切りを行う。  
本図面は縮小図のため縮尺は表示と異なります。

工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	図示
図面名	φ750鋳鉄蓋 構造図	図面番号	14 / 20
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

# 調整ブロック構造・配筋図 A3 S=1:20 (A1 S=1:10)

φ750用



## 設計仕様

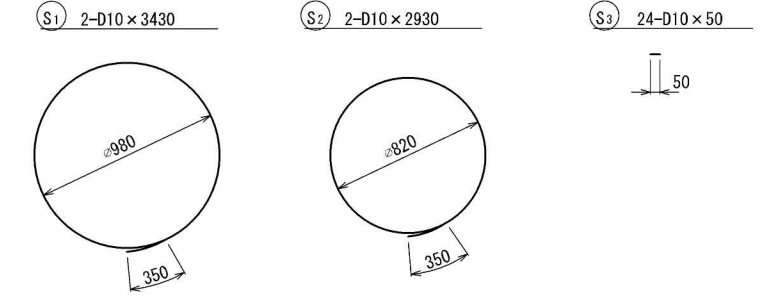
構造形式	工場製品鉄筋コンクリート調整ブロック
使用材料	コンクリート 設計基準強度 $f'_{ck} = 40\text{N/mm}^2$ 鉄筋 SD295

## 材料表

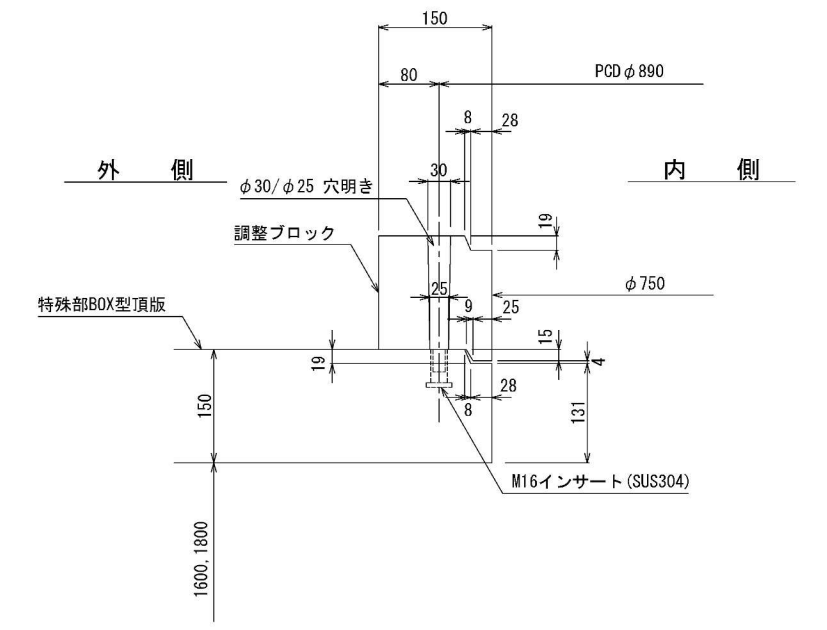
1個当り

鉄筋表						
符号	径	1本当り長さ(mm)	本数	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)	質量(kg)
S1	D10	3 430	2	0.560	1.921	3.84
S2	"	2 930	2	"	1.641	3.28
S3	"	50	24	"	0.028	0.67
鉄筋質量					7.79 kg	
コンクリートの体積					0.042 m <sup>3</sup>	
参考質量					110 kg	
吊り用インサート M16					3 個	

## 鉄筋加工図 A3 S=1:40 (A1 S=1:20)



## 調整ブロックの接合部詳細図 A3 S=1:10 (A1 S=1:5)



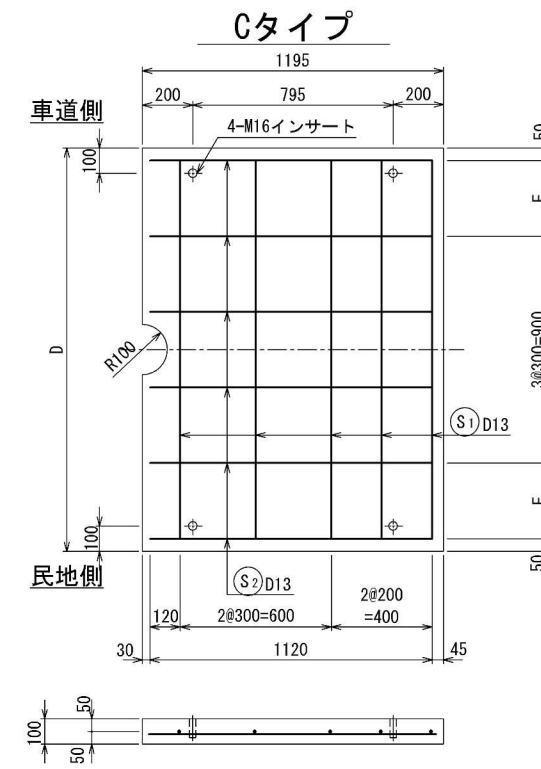
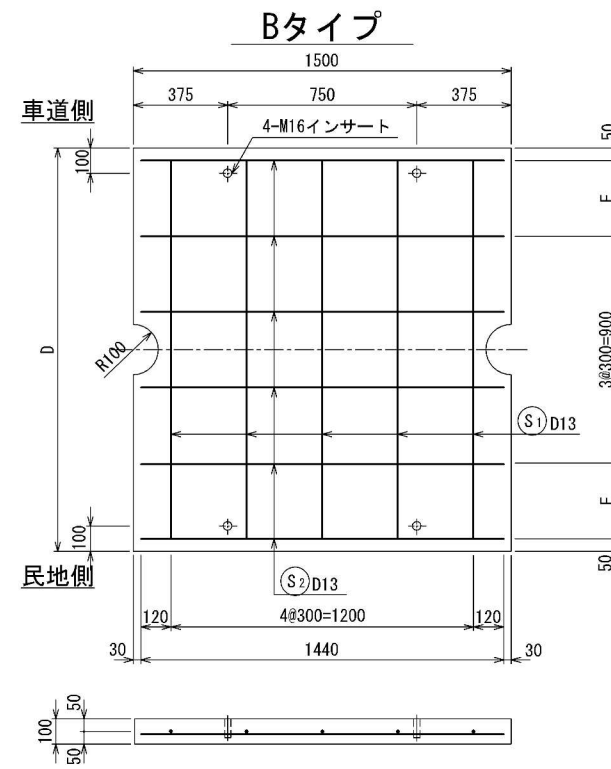
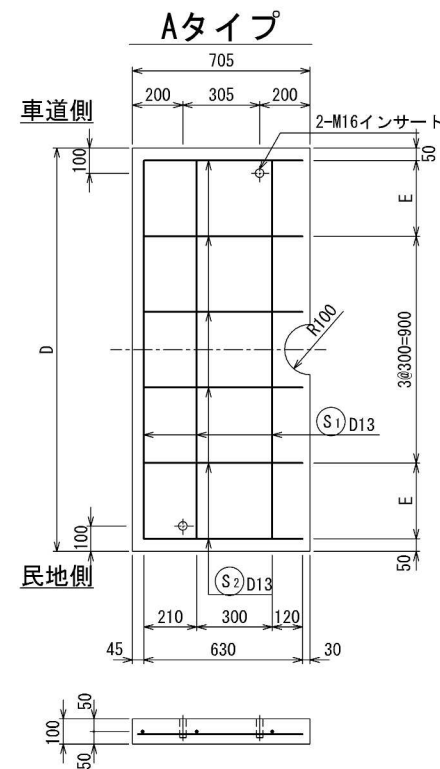
工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	図示
図面名	調整ブロック構造・配筋図	図面番号	15 / 20
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

# 敷き板 構造・配筋図 (1)

(1200用)

## 設計仕様

構造形式	工場製品鉄筋コンクリートスラブ
使用材料	コンクリート 鉄筋
	設計基準強度 $f'_{ck} = 21\text{N/mm}^2$ SD295



Aタイプ材料表

本体の外幅	D	E	コンクリートの体積 (m <sup>3</sup> )	鉄筋質量 (kg)	参考質量 (kg)
1460	1560	280	0.109	8.36	270

鉄筋表						
符号	径	1本当り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)
本体の外幅 1460 タイプ						
S1	D13	1500	3	0.995	1.493	4.48
S2	"	650	6	"	0.647	3.88
吊り用インサート M16					2	個

Bタイプ材料表

本体の外幅	D	E	コンクリートの体積 (m <sup>3</sup> )	鉄筋質量 (kg)	参考質量 (kg)
1460	1560	280	0.231	16.07	580

鉄筋表						
符号	径	1本当り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)
本体の外幅 1460 タイプ						
S1	D13	1500	5	0.995	1.493	7.47
S2	"	1440	6	"	1.433	8.60
吊り用インサート M16					4	個

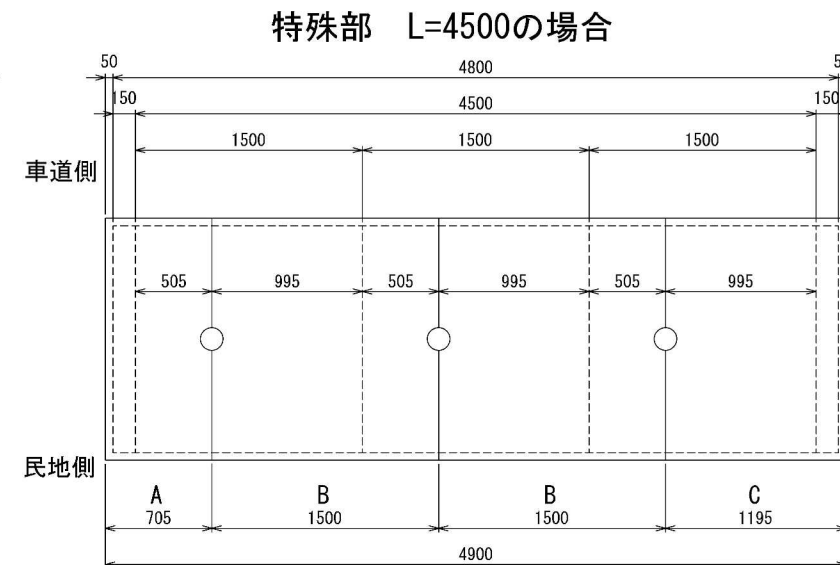
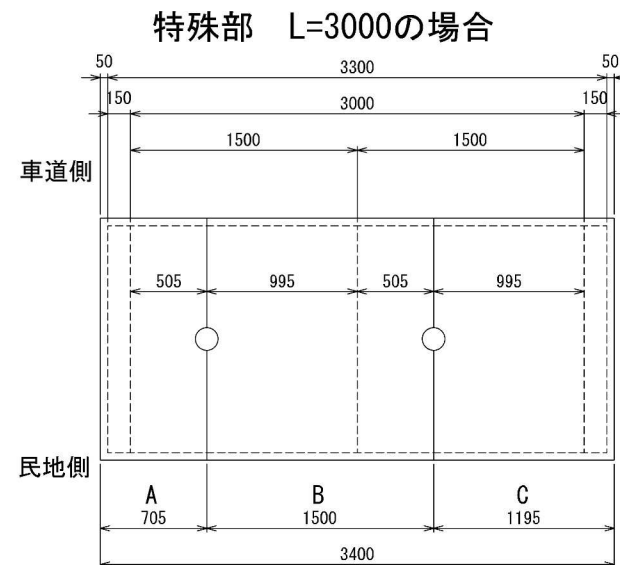
Cタイプ材料表

本体の外幅	D	E	コンクリートの体積 (m <sup>3</sup> )	鉄筋質量 (kg)	参考質量 (kg)
1460	1560	280	0.186	14.27	460

鉄筋表						
符号	径	1本当り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)
本体の外幅 1460 タイプ						
S1	D13	1500	5	0.995	1.493	7.47
S2	"	1140	6	"	1.134	6.80
吊り用インサート M16					4	個

## 敷設図

A3 S=1:50  
(A1 S=1:25)



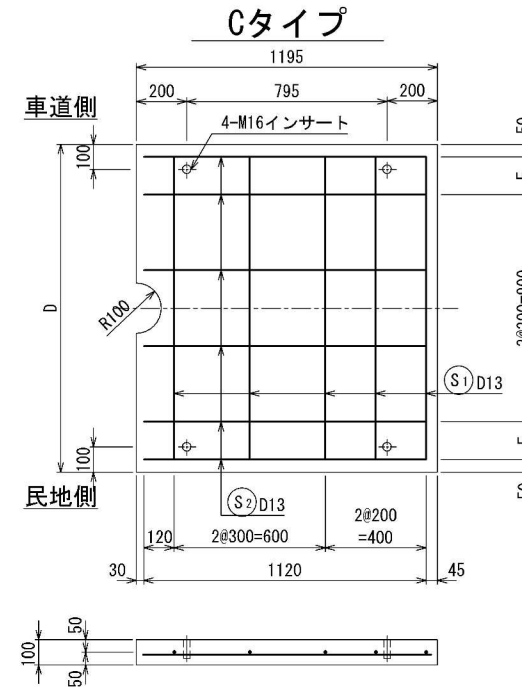
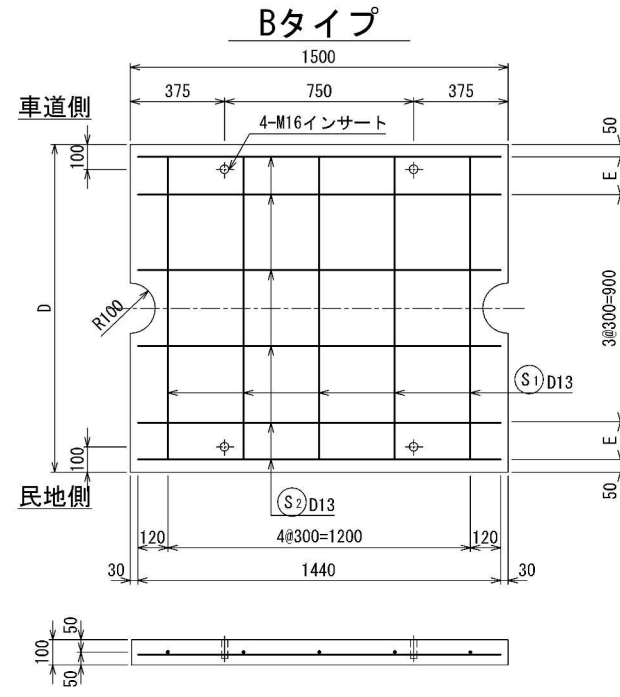
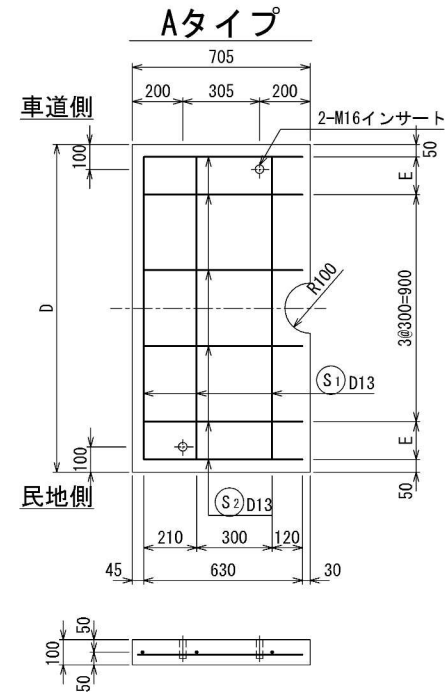
工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	A3 S=1:30 (A1 S=1:15)
図面名	敷き板 構造・配筋図 (1)	図面番号	16
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			20

# 敷き板 構造・配筋図 (2)

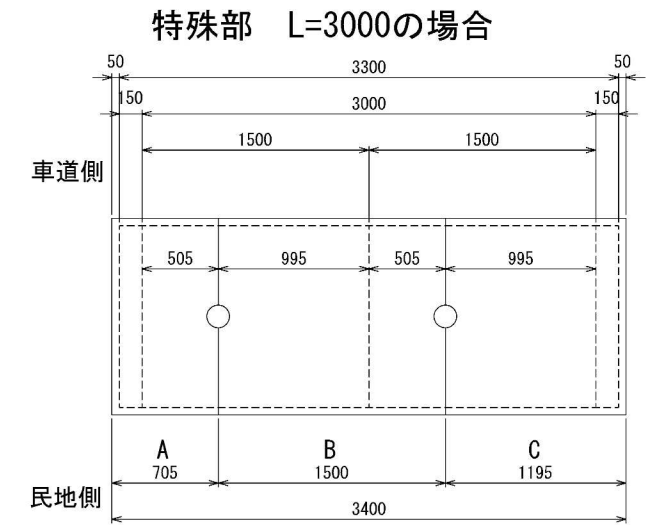
(900用)

## 設計仕様

構造形式	工場製品鉄筋コンクリートスラブ	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck} = 21N/mm^2$
	鉄筋	SD295



敷設図 A3 S=1:50  
(A1 S=1:25)



Aタイプ材料表

本体の外幅	D	E	コンクリートの体積 (m <sup>3</sup> )	鉄筋質量 (kg)	参考質量 (kg)
1160	1260	130	0.088	7.46	220

鉄筋表						
符号	径	1本当り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)
本体の外幅 1160 タイプ						
S1	D13	1 200	3	0.995	1.194	3.58
S2	"	650	6	"	0.647	3.88
吊り用インサート M16			2 個			

Bタイプ材料表

本体の外幅	D	E	コンクリートの体積 (m <sup>3</sup> )	鉄筋質量 (kg)	参考質量 (kg)
1160	1260	130	0.186	14.57	470

鉄筋表						
符号	径	1本当り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)
本体の外幅 1160 タイプ						
S1	D13	1 200	5	0.995	1.194	5.97
S2	"	1 440	6	"	1.433	8.60
吊り用インサート M16			4 個			

Cタイプ材料表

本体の外幅	D	E	コンクリートの体積 (m <sup>3</sup> )	鉄筋質量 (kg)	参考質量 (kg)
1160	1260	130	0.150	12.77	380

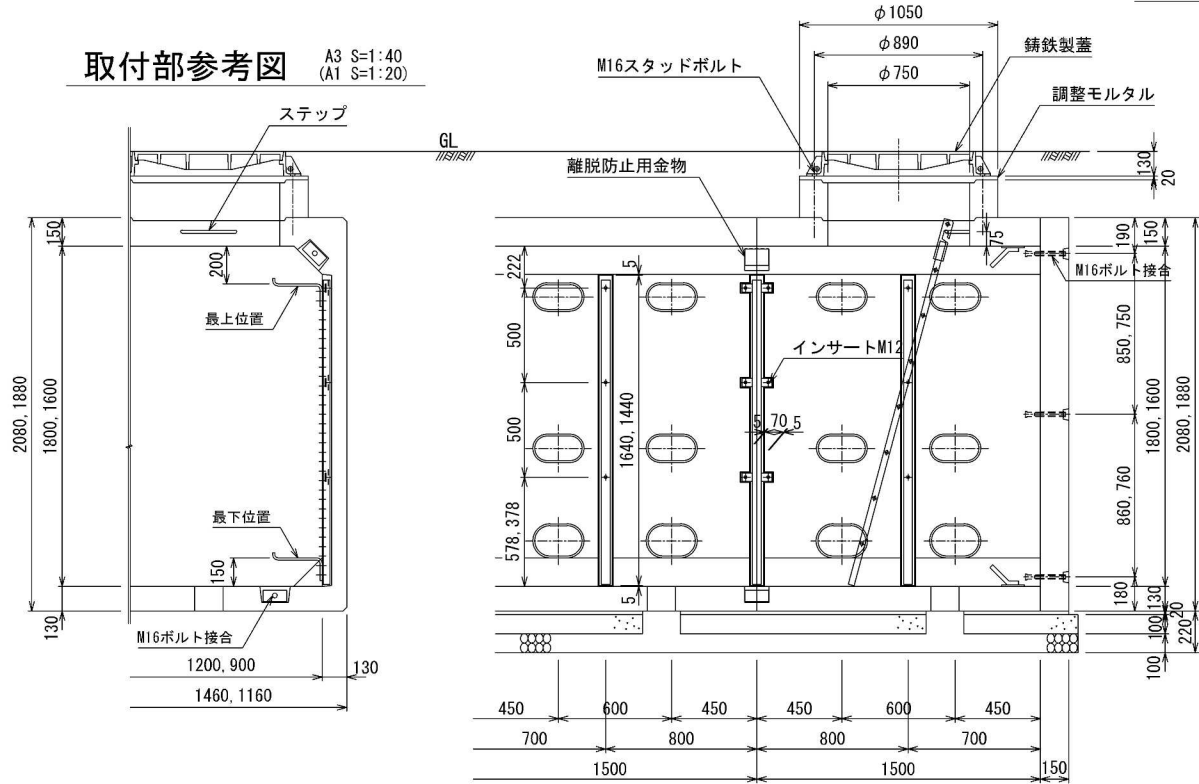
  

鉄筋表						
符号	径	1本当り長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)
本体の外幅 1160 タイプ						
S1	D13	1 200	5	0.995	1.194	5.97
S2	"	1 140	6	"	1.134	6.80
吊り用インサート M16			4 個			

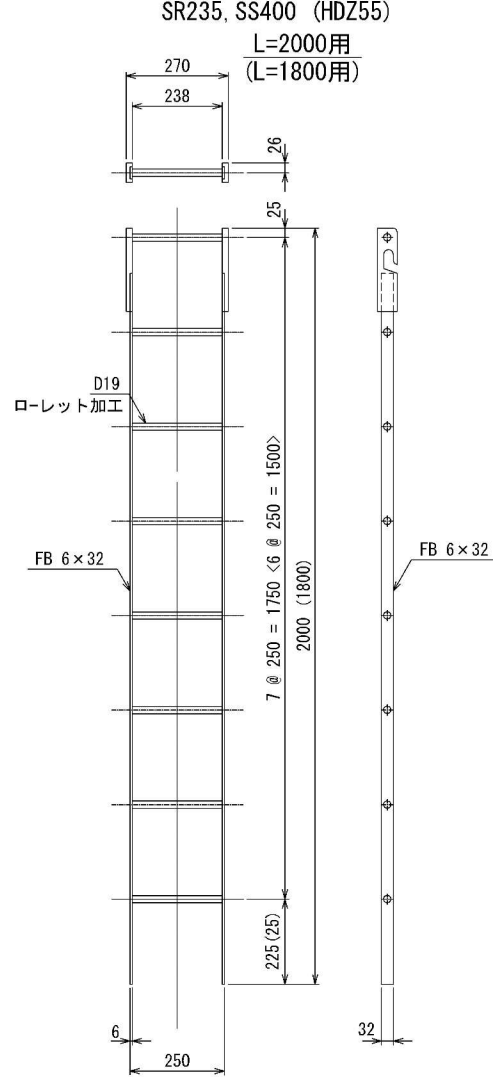
工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	A3 S=1:30 (A1 S=1:15)
図面名	敷き板 構造・配筋図 (2)	図面番号	17 / 20
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

# BOX型立金物等詳細図 (1)

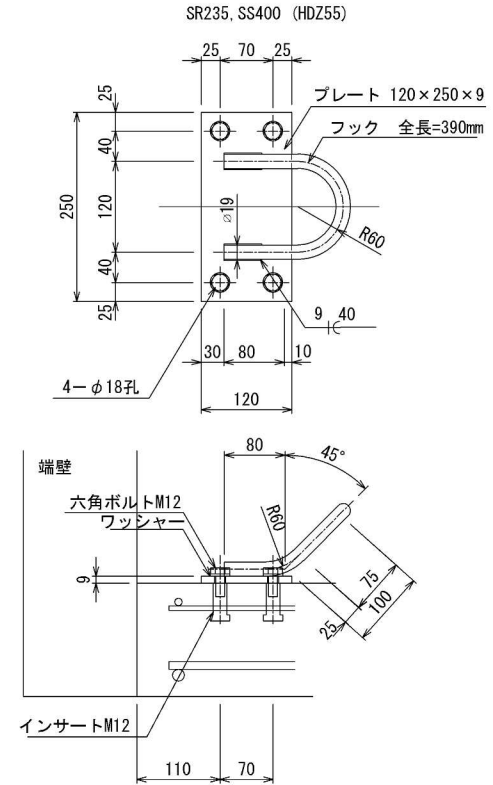
取付部参考図 A3 S=1:40 (A1 S=1:20)



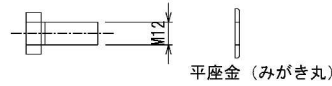
昇降用ハシゴ詳細図 A3 S=1:20 (A1 S=1:10)



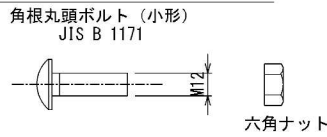
ケーブル引込用金物詳細図 A3 S=1:10 (A1 S=1:5)



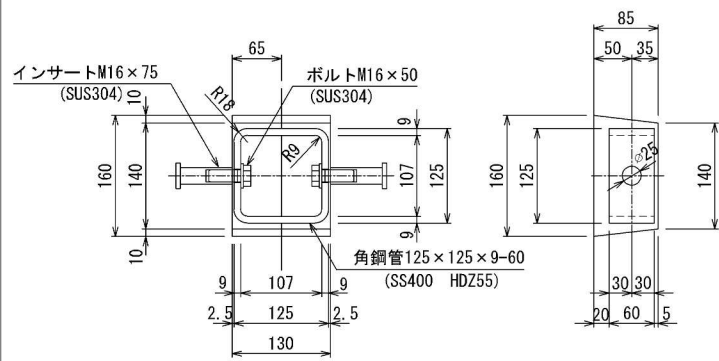
立金物取付ボルト



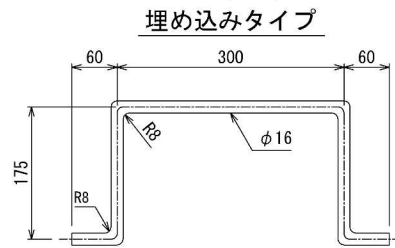
受金物取付ボルト



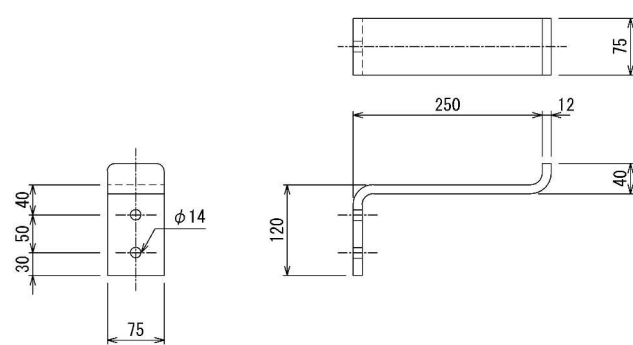
離脱防止用金物詳細図 A3 S=1:10 (A1 S=1:5)



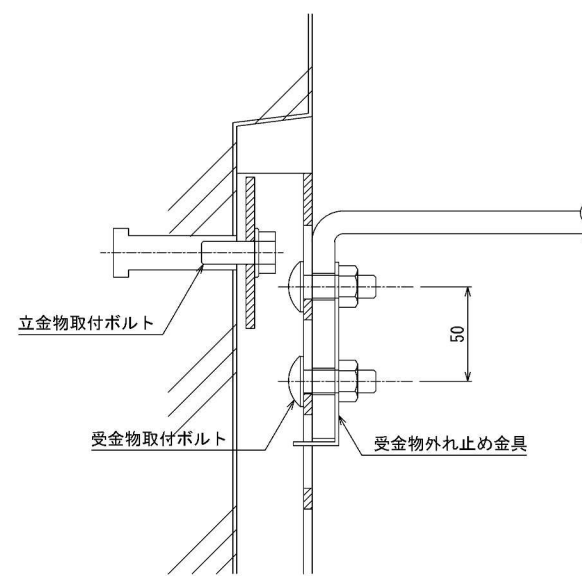
ステップ詳細図 A3 S=1:10 (A1 S=1:5)



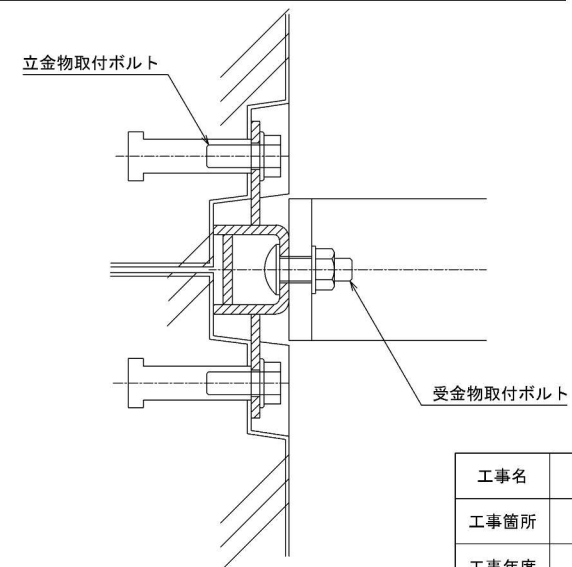
ケーブル受金物詳細図 A3 S=1:10 (A1 S=1:5)



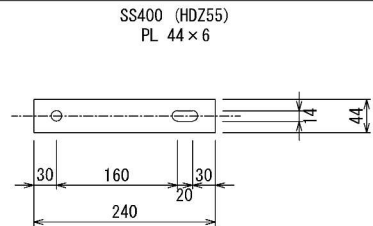
立金物Aタイプ取付部詳細図 A3 S=1:4 (A1 S=1:2)



立金物Bタイプ取付部詳細図 A3 S=1:4 (A1 S=1:2)



離脱防止用プレート詳細図 A3 S=1:10 (A1 S=1:5)



工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	図示
図面名	BOX型立金物等詳細図 (1)	図面番号	18 / 20
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

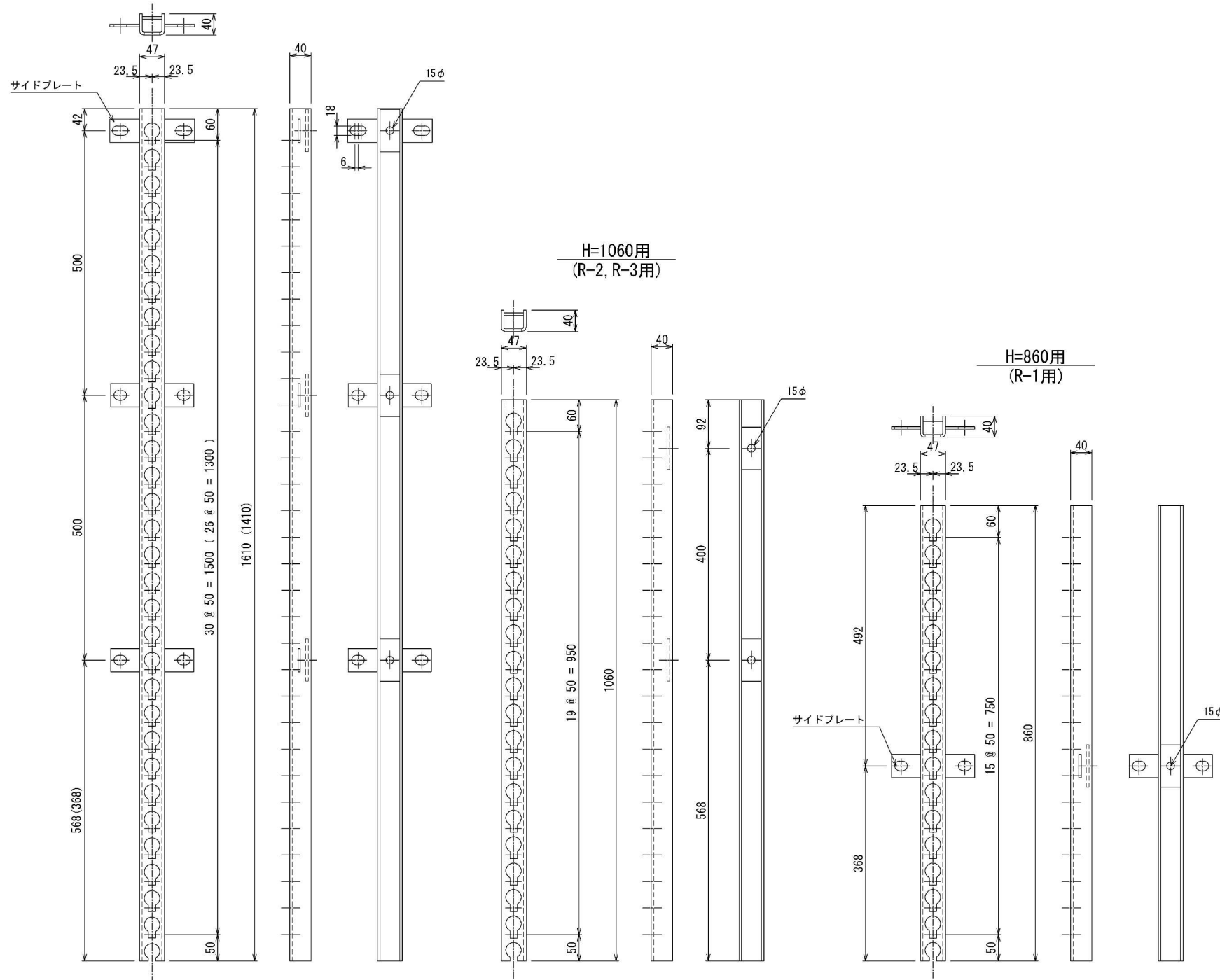


BOX型立金物等詳細図 (2) A3 S=1:10  
(A1 S=1:5)

立金物詳細図

SS400, HDZ45

注) Aタイプはサイドプレート無し  
Bタイプはサイドプレート付き  
H=1800用  
(H=1600用)

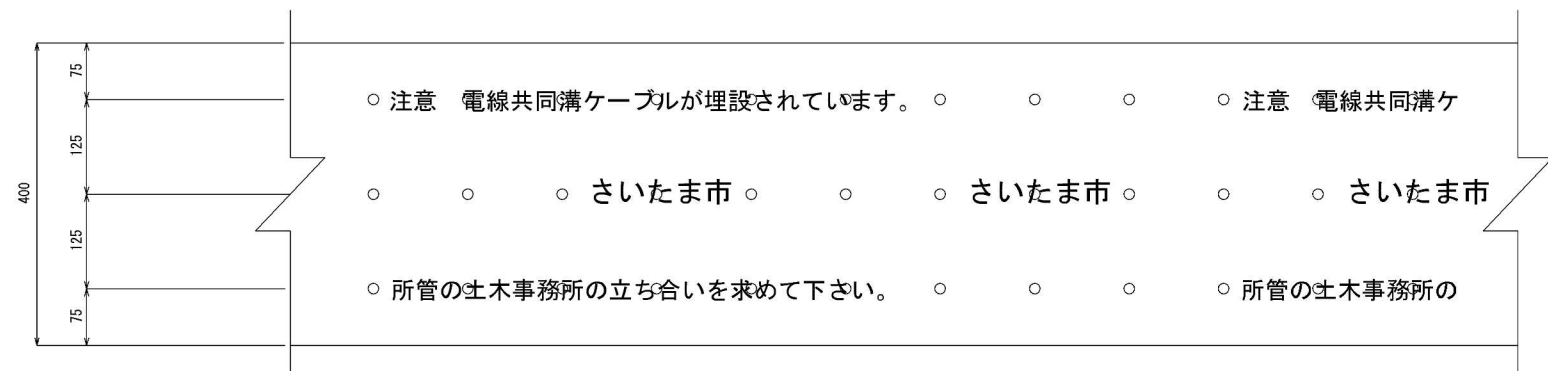


工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	図示
図面名	BOX型立金物等詳細図 (2)	図面番号	19 / 20
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

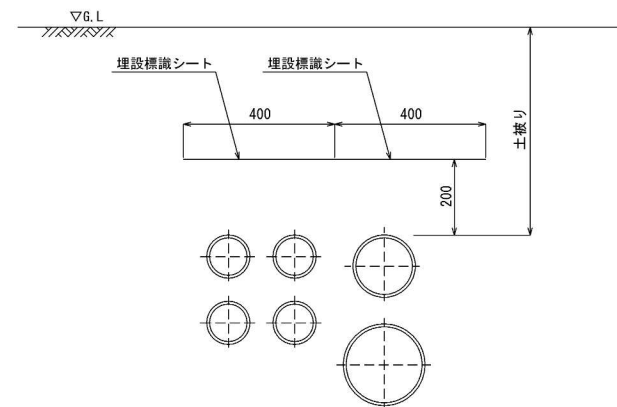
# 埋設標識シート詳細図

埋設標識シート

400mmタイプ



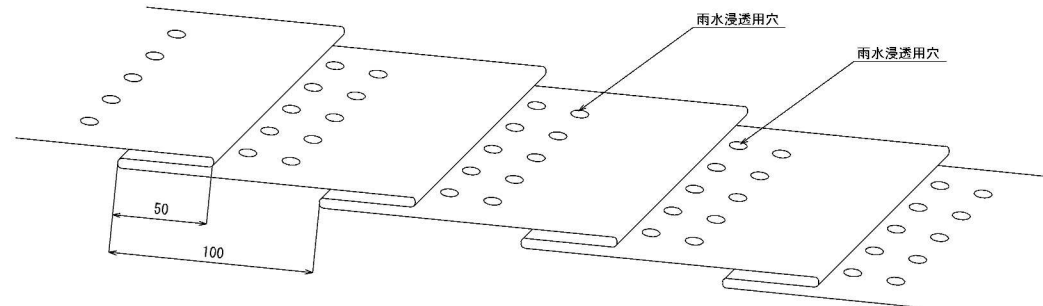
埋設標識シート設置位置図 A3 S=1:20 (A1 S=1:10)



備考

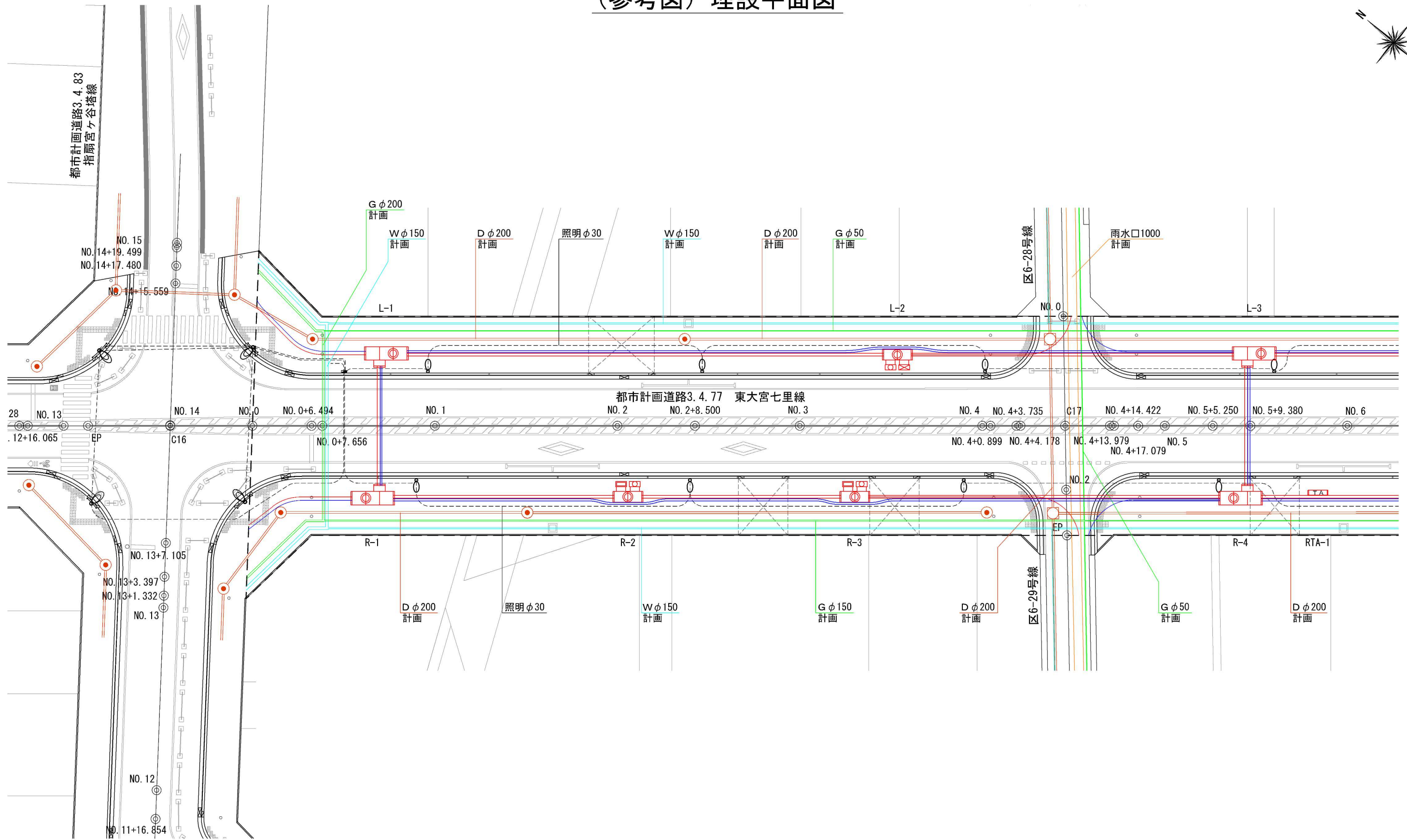
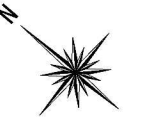
1. 折込倍率は、2倍とする。
2. 色は、地色をピンクとし、文字色を黒とする。
3. グロスシートの幅は、400mmとする。
4. 定尺は5.0mとする。
5. 折込はマシンや熱融着等で固定する。
6. 文字は、ポリエチレンフィルムに裏面印刷とする。
7. 表示寸法は、標準寸法とする。

折込構造図



工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	A3 S=1:10 (A1 S=1:5)
図面名	埋設標識シート詳細図	図面番号	20
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			20

# (参考図) 埋設平面図



電線共同溝整備範囲

CCB計画管路凡例

<span style="color: red;">—</span>	CCB電力管路
<span style="color: blue;">—</span>	CCB通信管路

埋設管凡例

<span style="color: red;">—</span>	汚水 (D)
<span style="color: orange;">—</span>	雨水 (D)
<span style="color: cyan;">—</span>	水道 (W)
<span style="color: green;">—</span>	ガス (G)
- - - -	照明灯配線

工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内		
工事年度	令和6年度	縮尺	A3 S=1:400 (A1 S=1:200)
図面名	(参考図) 埋設平面図	図面番号	1
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			参考

## ◆積算参考資料

本資料は、入札契約過程における積算条件の透明性、客観性及び事務の効率性を確保するため、発注者が用いた積算条件を参考として明示するものであり、さいたま市請負工事契約基準約款第1条の設計図書には該当しないものです。

従って、請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は施工条件及び地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法及び安全対策等、工事目的物を完成させるための一切の手段について、設計図書に特別な定めがある場合を除き、受注者の責任において定めるものとします。

なお、本資料の有効期限は、当該工事の入札日までとします。

工事名：七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事

工事場所：さいたま市見沼区大字小深作地内

### 1. 単価

- ・本工事の積算において採用した単価は、様式3のとおり。
- ・下記の材料は、市単価を採用しているが、積算では「本」から「m」換算した金額を使用している。  
ECVPφ130直管、ECVPφ100直管、VPφ100直管、FA(VP)φ100直管、ボデイ管φ200直管、さや管φ50直管、さや管φ30直管

### 2. 仮設工に関する事項

#### (1) 交通誘導警備員

交通誘導警備員Bについては、昼間43人で算定している。

#### (2) 軽量鋼矢板土留

- (i) 軽量鋼矢板土留(H=2.5m)は64枚を12日間で算定している。
- (ii) 軽量鋼矢板土留(H=3.0m)は50枚を14日間で算定している。
- (iii) 軽量鋼矢板土留に伴うアルミ腹起し(L=2.0m)は4本を14日間で算定している。
- (iv) 軽量鋼矢板土留に伴うアルミ腹起し(L=3.0m)は8本を18日間で算定している。
- (v) 軽量鋼矢板土留に伴う水圧サポート(アルミ製1500~2200mm)は8本を18日間で算定している。
- (vi) 軽量鋼矢板土留に伴う水圧ポンプ(15~19L)は1台を18日間で算定している。
- (vii) 仮設材の運搬(軽量鋼矢板)は往復(往路復路共 製品長12m以内、片道運搬距離10kmまで)、割増運賃無、その他諸料金無で算定している。

## ◆ 単価設定一覧

工事名 七里駅北側特定土地地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事

工事場所 さいたま市見沼区大字小深作地内

項番	コード	品名	規格・寸法	単位	物価資料		見積り等		備考
					建設物価 (土木コスト情報)	積算資料 (土木施工単価)	見積り	特別調査(臨時)	
1	T2011	敷板	1200×4500用	組			●		
2	T2012	敷板	900×3000用	組			●		
3	T2013	ガイドホル	4山	個			●		
4	T2014	ガイドホル取付枠	900×450用	個			●		
5	T2015	ハンドホル仮蓋	1095×480	枚			●		
6	T2021	管枕	VPφ100用	個	●	●			
7	T2022	埋設標識シート	W400、2倍折り、水抜き穴有	m	●	●			1.0m当りの単価に換算した金額
8	T6010	鋼矢板修理費及び損耗費	軽量型(2型)、補助工法無し	t	●	●			鋼矢板修理費及び損耗費(軽量型) Y = a × b a : 係数 b : 軽量鋼矢板 整備費(物価資料)
9	T6011	アルミ腹起し	基本料 110～120×120～130×2000	本	●	●			
10	T6012	アルミ腹起し	賃料 110～120×120～130×2000	本・日	●	●			
11	T6013	アルミ腹起し	基本料 110～120×120～130×3000	本	●	●			
12	T6014	アルミ腹起し	賃料 110～120×120～130×3000	本・日	●	●			
13	T6015	水圧ボート	基本料 アルミ製1500～2200	本	●	●			
14	T6016	水圧ボート	賃料 アルミ製1500～2200	本・日	●	●			

